

平成30年版

消防 年報



都城市消防局



この年報は、都城市消防局の現勢と消防業務に関する諸般の状況をとりまとめ、今後の消防行政の参考資料にするとともに、分析も加え、市民の方にも分かり易く、親しみやすい消防事情の紹介の一助とするため刊行しました。

消防関係者はもとより、広くあらゆる方面で御活用いただければ幸いに存じます。

なお、集計については、原則として暦年、予算に関するものは会計年度（決算は前年度）とし、表中に年月を記載したものについては、その時点での現況としています。

年中 平成29年 1月1日～平成29年12月31日

年度 平成29年 4月1日～平成30年 3月31日

平成30年9月

都城市消防局

都城市消防局の消防士の仕事、消防車など、みんなで見っくいやん！見学もでくっど！※

僕たちが教えるよ！



※災害時や出動時には対応できない場合があります。



【一目統計】

【平成30年4月1日現在】

自然環境 人口帯



管内面積

都城市	653.36km ²
三股町(委託)	110.01km ²
管内合計	763.37km ²



気象

年平均気温	16.6℃
年平均湿度	75%
年間降水量	2,569mm

平成29年中



管内人口

都城市	161,685人
三股町	25,390人
管内合計	187,075人

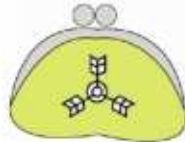
(資料：宮崎県の推計人口)



管内世帯数

都城市	70,285世帯
三股町	10,162世帯
管内合計	80,447世帯

消防予算 構成人



消防予算
19億2,073万6千円



署所

消防本部	1本部
署	2署
分署	2分署

都城盆地の平和は僕らが守る!



職員数

消防吏員	178人
その他の職員	5人
(定数)	184人



団員数

定数	1,671人
実数	1,559人

機 械 設 備



消防車等

タンク車	5台
水槽車	2台



特殊車両等

はしご車	1台
救助工作車	2台
化学車	1台
その他車両	19台



救急車等

高規格(4WD)	7台
----------	----



消防水利

消火栓	3,827基
防火水槽	511基

※消火栓は、国の基準の100mm口径以外に75mm口径の含む数値を集計

火 災 救 助



火災

発生件数	85件
死者	4人
負傷者	11人
損害額	8,420万6千円

(平成28年中)



出火原因

たき火	26件
こんろ	3件
(うち天ぷら鍋1件)	
電気機器外	2件
	3件



救急

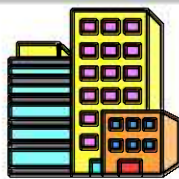
出場件数	8,221件
(1日平均)	22.5件
搬送人員	7,566人



救助

救助出動	106件
警戒出動	399件

予 防



防火対象物数
5,956件



危険物施設数

貯蔵所	217件
取扱所	250件



**防火対象物定期
点検報告制度**

特例認定事業所	8件
定期点検報告事業所	173件



幼年消防クラブ

保育所(園)	46団体
人数(実数)	3,642人

(平成30年5月1日時点)

目 次

第1章 概況

1 都城市の概況	
(1) 地勢及び消防局の役割	1
(2) 市町別推計人口・世帯数	1
(3) 都城市概略図及び管轄エリア	2
2 消防の沿革	3～8
3 歴代消防局長	9
4 歴代消防局次長	10
5 消防相互応援協定状況	10

第2章 総務

1 消防の概要	
(1) 消防局の組織・機構	11
(2) 消防局・消防署の所在地、庁舎規模	12～13
(3) 事務分掌	14～16
2 人事・教養	
(1) 職員の配置	17
(2) 階級別勤続年数状況	17
(3) 職員の年齢構成	18
(4) 職員の教養実施状況	19
(5) 平成30年度都城市一般会計予算に おける消防費について	20～21



第3章 消防機械・水利

1 消防車両配置状況	22
2 消防車両	22～23
3 救助用資器材保有状況	24～28
4 消防水利の状況	29
5 消防水利（公設）の推移	30

第4章 通信指令

1 有線通信システム	31
2 災害通報	
(1) 月別119受信状況	32
(2) 火災・救急・救助通報10年間の推移（年中）	32

第5章 予防

1 消防同意	
(1) 市町別消防同意事務処理状況	33
(2) 消防同意の推移	33
2 防火対象物、予防査察、消防用設備等設置検査 及び点検結果報告等の実施状況	34
3 防火管理者選任、消火避難訓練実施状況	35
4 防火対象物定期点検報告関係	35
5 幼年消防クラブ結成状況	36～37
6 火災予防条例に基づく届出の受付状況	38



第6章 危険物

1 市町別危険物製造所等施設数	39
2 製造所等の数量別・類別貯蔵取扱状況	40

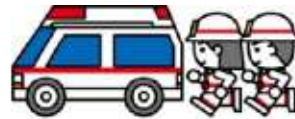


第7章 火災統計

1 火災発生状況	
(1) 市町別火災発生状況	41
(2) 月別火災発生状況	42
(3) 火災発生件数の推移	42
2 10年間の原因別火災発生件数	43
3 過去の主な火災	44～49



第8章 救急救助統計



1 救急業務の状況

(1) 市町別出場件数	50
(2) 市町別搬送人員	50
(3) 月別救急出場件数・搬送人員	51
(4) 現場到着所要時間別出場件数	52
(5) 傷病程度別・年齢別搬送人員	52
(6) 救急出動件数の推移	53
(7) 救急搬送人員の推移	54
(8) 時間帯別出場件数	55
(9) 出場署所別発生件数	55
(10) 救急講習会開催状況	56

2 救助活動の状況

(1) 事故種別出動件数、活動件数及び救助人員	56
(2) 事故種別発生場所別救助人員	56
(3) 救助出動件数の推移	57



第9章 消防団



1 組織	58
2 人員・機材	
(1) 都城消防団	59～61
(2) 三股町消防団	62
3 市町別団員の報酬と費用弁償	63
4 在職年数別消防団員数	63
5 年齢別消防団員数	64
6 出動状況	64

* 資料 *



全国統一防火標語一覧	65
危険物安全週間推進標語一覧	66

第1章 概況



職場体験インターンシップを通じて
未来の消防士を目指すんだ！



職場体験インターンシップ



女性も活躍できる
消防局を目指します！



1 都城市の概況

(1) 地勢及び消防局の役割

都城市は、宮崎県の南西部に広がる都城盆地に位置し、東～北部は宮崎市、日南市、北諸県郡（三股町）、西諸県郡（高原町）に、南～西部は鹿児島県（志布志市、曾於市、霧島市）に隣接しています。東に鰐塚山系、北西に霧島連山を仰ぎ、三方を山に囲まれて、広大な盆地を形成し、南は大きく開け、志布志湾に達しています。都城市の総面積は、653.36 km²と宮崎県総面積の8.5%を占め、盆地中央を県内最大の河川である大淀川が南から北へ貫流し、その流域には南九州有数の農業地帯が広がっています。

気候は盆地特有の内陸性気候となっています。夏冬や昼夜の温度差が著しく、四季を通じて風が弱く霧が多く発生します。夏は雷が多く、冬の積雪はほとんどありませんが夜間の冷え込みが厳しく霜が多くなります。梅雨期・台風期には、風水害がたびたび発生します。

歴史的には、都城盆地は「島津発祥の地」といわれています。これは鎌倉初期に島津荘の役人となった惟宗（これむね）忠久が荘園名をとって「島津」と名乗ったことに由来します。

また、明治4年には1年余という短い期間でしたが、鹿児島県大隅半島と宮崎県南部地域を県域とする「都城県」が設置されました。

交通は南九州の要衝として、宮崎自動車道や縦横に延びる国道、主要地方道、JR日豊線・吉都線のほか、40km圏内に宮崎・鹿児島の両空港、重要港湾である志布志港が点在し、拠点都市として陸・海・空の交通条件が整った状況です。

そのため、農業を基幹産業としながらも商工業等の発展がみられ、地場資源活用型の多角的な産業構造が形成されて、周辺の市町村とともに25万人経済圏の中心都市となっています。

平成18年1月に旧都城市と周辺4町（山之口町、高城町、山田町、高崎町）が合併して誕生した新都城市は、「市民の願いがかなう 南九州のリーディングシティ」、「笑顔あふれるまち＝スマイルシティ都城」を都市目標像として掲げ発展を続けています。

都城盆地の消防・防災の拠点としての都城市消防局は、都城市及び三股町の総面積763.38平方キロメートルを管轄エリアとし、管内に南消防署、北消防署、鷹尾分署、高崎分署を配置し、都城盆地に住む187,075人（平成30年4月1日現在）の住民の生活を守るために、消防・防災体制の確立を図っております。

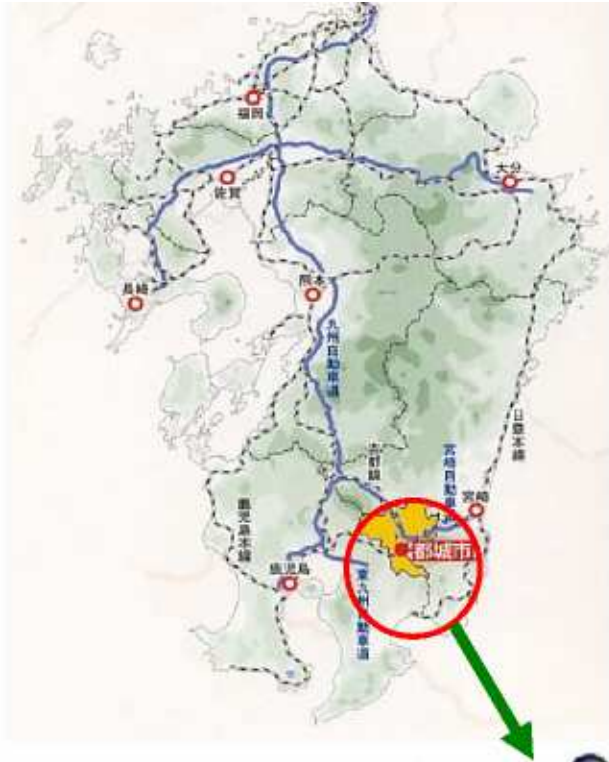
(2) 市町別推計人口・世帯数

（平成30年4月1日現在）

区分 市町名	推計人口	世帯数
都 城 市	161,685	70,285
三 股 町	25,390	10,162
管 内 計	187,075	80,447
宮 崎 県 計	1,081,413	465,801

（資料：宮崎県の推計人口）

(3) 都城市概略図及び管轄エリア



この広い都城盆地の消防・防災のために消防士さんは昼夜問わず働いちょっとやね!



都城市のシンボル「霧島」と雲海

2 消防の沿革

組合消防前の沿革

- 昭 22. 12 消防組織法制定公布
- 昭 23. 8 消防組織法施行による自治体消防発足、都城市中町2698番地に庁舎を新築、都城市消防本部と都城市消防署を開設。消防力は、消防ポンプ自動車2台、職員数18名、管轄面積72.48km²
- 昭 25. 12 職員27名増員、総数45名の消防体制確立
- 昭 32. 3 志和池村(27.98km²)を合併、管轄面積100.46km²
- 昭 35. 10 都城市姫城町11街区4号に庁舎(RC、2F、674.10m²)を新築、本部、署移転。
消防力(消防ポンプ自動車4台、水そう車1台、増員5名、総数50名)
- 昭 35. 12 都城市北原町1624番地2に北原分署開設。消防ポンプ自動車1台、配置職員4名
- 昭 40. 4 庄内(130.89km²)を合併、管轄面積231.35km²
- 昭 41. 10 救急業務開始、救急自動車配置
- 昭 42. 3 中郷村(75.35km²)を合併、管轄面積306.70km²
- 昭 42. 3 屈折はしご(15m)付消防ポンプ自動車配置
- 昭 44. 8 消防本部機構を、庶務、警防、予防の3課制に改組
- 昭 45. 12 隣接する鹿児島県末吉町と救急業務応援覚書締結

消防の組織
ができる前
は、警察の
仕事のひと
つだったん
だ！



組合消防の沿革

- 昭 46. 4 都城北諸県広域市町村圏事務組合に加入、広域組合消防発足、消防機関名を、都城地区消防本部、都城地区消防署に改称、消防職員数72名、管轄面積762.77km²
- 昭 47. 1 消防本部、署を増改築、職員定数条例改正、消防職員135名
- 昭 47. 4 消防署を1署から2署に増設、北原分署を廃署。旧消防署の名称を南消防署とし、指揮車1台、屈折はしご付消防ポンプ自動車1台、水そう付消防ポンプ自動車2台、消防ポンプ自動車1台、水そう車1台、救急自動車2台、職員50名を配置
- 昭 47. 4 都城市太郎坊町1840番地に北消防署(RC、3F、1,087.76m²)を新設、指揮車1台、水そう付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、職員26名を配置
- 昭 47. 4 隣接する鹿児島県財部町と救急業務応援覚書締結
- 昭 47. 10 北諸県郡高崎町大字大牟田字新田1247番98に高崎分署(SR、1F、159.0m²)を開設、水そう付消防ポンプ自動車1台、職員5名を配置
- 昭 47. 12 消防本部警防課に通信指令室を新設、通信指令業務を開始
- 昭 48. 1 定数条例内増員、職員配置数は、消防本部24名、南消防署49名、北消防署38名(高崎分署含む)、計111名
- 昭 49. 1 救助隊発足、20名編成
- 昭 49. 3 高所火災人命救助対策に、管内のクレーン車所有3業者と救援協定締結、南消防署に専用ゴンドラを配置
- 昭 49. 7 南消防署 35mはしご付消防ポンプ自動車配置
- 昭 50. 9 南消防署 化学消防ポンプ自動車配置
- 昭 51. 7 北消防署 救助訓練設備建設
- 昭 52. 8 北消防署 小型動力ポンプ付水そう車(5,000ℓ積)配置
- 昭 52. 10 北消防署 救助工作車配置
- 昭 52. 12 高崎分署 救急自動車(損害保険協会寄贈、2B型)配置
- 昭 53. 1 定数条例内増員、職員配置数は、消防本部28名、南消防署55名、北消防署39名(高崎分署含む)、計122名
- 昭 54. 3 鹿児島県末吉町、財部町との救急業務応援覚書廃止
- 昭 54. 10 南消防署 救急自動車(日本消防協会寄贈、2B型)増車
- 昭 54. 11 南消防署 消防ポンプ自動車(10号車)更新
- 昭 54. 11 北消防署 水そう付消防ポンプ自動車(2号車)更新
- 昭 54. 12 南・北消防署 指揮車更新
- 昭 54. 12 消防本部 予防査察車更新

- 昭 55. 12 定数条例内増員、職員配置数は、消防本部37名、南消防署53名、北消防署45名(高崎分署含む)、計135名
- 昭 56. 2 北消防署 救急自動車(宮崎県農業協同組合寄贈、2B型)増車
- 昭 56. 3 九州縦貫自動車道宮崎線供用開始。高速救急業務開始
- 昭 56. 3 新消防庁舎敷地用公有財産購入。敷地面積8,664㎡
- 昭 56. 9 新庁舎建設に着工、鉄骨鉄筋コンクリート造、3階建、一部訓練塔6階建、延面積2,894.203㎡、総事業費525,864,000円
- 昭 56. 11 南消防署 小型動力ポンプ付水そう車(5,000ℓ積)更新
- 昭 56. 12 南消防署 救急自動車(3B型)更新(損害保険協会寄贈)
- 昭 57. 4 北消防署 救急自動車(2B型)更新(宮崎県農協共済組合寄贈)
- 昭 57. 4 高崎分署 救急自動車(2B型)更新(宮崎県農協共済組合寄贈)
- 昭 57. 9 新庁舎落成、消防本部、南消防署を姫城庁舎より都城市菖蒲原町19号7番地に移転、運用開始
- 昭 57. 12 高崎分署 水そう付消防ポンプ自動車更新
- 昭 58. 6 高崎分署増築(延面積188.433㎡)
- 昭 58. 6 南消防署 訓練C塔建設
- 昭 59. 3 救急波無線を増設
- 昭 60. 2 通信指令室に地図検索装置導入
- 昭 60. 3 南消防署 屈折はしご付消防ポンプ自動車(20m級、3折)更新
- 昭 60. 3 パーソナルコンピューター導入(富士通、9450-II)
- 昭 60. 12 南消防署 水そう付消防ポンプ自動車更新
- 昭 60. 12 北消防署 小型動力ポンプ付水そう車更新
- 昭 61. 2 消防本部 ミニ消防ポンプ自動車(ディズニー号)製作、幼少年指導用に配置
- 昭 61. 4 南消防署 救急自動車(2B型)更新(宮崎県共済農業協同組合連合会寄贈)
- 昭 61. 7 職員定数条例改正、消防職員定数147名
- 昭 61. 12 南消防署 化学消防ポンプ自動車更新
- 昭 62. 2 鷹尾分署敷地購入(面積956㎡、都城市鷹尾3丁目13街区4号)
- 昭 62. 7 鷹尾分署建設に着工、鉄筋コンクリート造、1階、延面積325.16㎡、総事業費64,330,000円
- 昭 62. 10 幼年消防クラブ結成
- 昭 63. 4 南消防署鷹尾分署を開設、水そう付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、職員12名配置
- 昭 63. 7 消防本部 連絡車を更新
- 昭 63. 7 高所火災人命救助対策として、管内クレーン業者と応援協定締結(7社)
- 平 元. 3 消防本部 指令車更新
- 平 元. 6 消防本部 予防車更新
- 平 元. 7 第1回屋内消火栓操法大会を開始
- 平 元. 12 消防本部組織一部改正
- 平 2. 3 災害弱者緊急通報システムを通信指令室に導入
- 平 2. 7 第2回屋内消火栓操法大会実施
- 平 2. 9 消防本部 防火広報車配置(財団法人日本防火協会寄贈)
- 平 2. 12 南消防署 救助工作車更新
- 平 3. 1 高崎分署 救急自動車配置(山之内製薬寄贈)
- 平 3. 5 消防本部 軽連絡車配置
- 平 3. 7 第3回屋内消火栓操法大会実施
- 平 3. 10 南・北消防署 指揮車更新
- 平 3. 12 救急隊員を専従化(南消防署10名、北消防署10名)
- 平 3. 12 南・北消防署に日勤者を配置

都城地区幼年消防クラブ結成31年!



- 平 4 . 3 北消防署 水そう付消防ポンプ自動車更新
- 平 4 . 3 屋内訓練場落成、鉄筋コンクリート造、2階建、1階604.50㎡、2階650.712㎡、延面積1,255.212㎡(1階筋カトレーニング室168.0㎡、2階アリーナ498.312㎡)
- 平 4 . 7 第4回屋内消火栓操法大会実施
- 平 5 . 3 通信指令台更新、指令室配置換え
- 平 5 . 7 消防本部 連絡車更新
- 平 5 . 7 第5回屋内消火栓操法大会実施
- 平 5 . 8 北消防署 救急自動車(2B型)更新
- 平 6 . 6 南消防署 救急自動車更新(都城農業協同組合寄贈)
- 平 6 . 7 第6回屋内消火栓操法大会実施
- 平 6 . 12 職員定数条例改正、消防職員定数158名
- 平 7 . 1 南消防署 35m級はしご付消防ポンプ自動車更新
- 平 7 . 1 阪神・淡路大震災発生
- 平 7 . 2 南消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 7 . 4 鷹尾分署 救急自動車更新(宮崎県共済農業協同組合連合会寄贈)
- 平 7 . 7 第7回屋内消火栓操法大会実施
- 平 7 . 10 職員定数条例改正、消防職員定数167名
- 平 8 . 1 北消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 8 . 1 南消防署 小型動力ポンプ付水そう車(5,000ℓ積)更新
- 平 8 . 7 消防本部 設備指導車更新(旧予防連絡車)
- 平 8 . 7 第8回屋内消火栓操法大会実施
- 平 8 . 11 幼年消防クラブ結成10周年記念大会を実施
- 平 8 . 12 高崎分署仮眠室の個室化に伴う増改築、延面積236.7㎡
- 平 9 . 1 消防本部 災害対応多目的車配置(マイクロバス～トレーラー付)
- 平 9 . 12 高崎分署 水槽付消防ポンプ自動車更新
- 平 9 . 12 南消防署 消防ポンプ自動車更新(山林火災用～電動式ホースレイヤー付)
- 平 9 . 12 南消防署の仮眠室を個室化
- 平 10 . 4 無線中継局(石山局)運用開始
- 平 10 . 4 携帯電話からの119番受信(分散受信方式)運用開始
- 平 10 . 4 市町村波(150.45MHZ)増波
- 平 10 . 9 第10回屋内消火栓操法大会実施
- 平 10 . 12 南消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)※緊急消防援助隊登録車両
- 平 11 . 4 無線中継局(鳶ヶ岡局)運用開始
- 平 11 . 4 全国波基地局運用開始
- 平 12 . 1 鷹尾分署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 12 . 1 北消防署 救助工作車配置
- 平 12 . 4 署の組織を中隊制に変更
- 平 12 . 8 消防本部 警防車更新
- 平 12 . 9 第12回屋内消火栓操法大会実施
- 平 12 . 11 南消防署 水槽付ポンプ自動車更新(インパルス銃積載)
- 平 12 . 11 高崎分署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 13 . 1 北消防署庁舎増改築(仮眠室を個室化、車庫を新設、訓練塔を新設)
- 平 13 . 3 職員定数条例改正、消防職員定数179名
- 平 13 . 7 北消防署清掃工場増改築合同セレモニー
- 平 13 . 9 消防本部 指令車更新

大きな地震を教訓により防災意識を高めよう！



- 平 13. 9 第13回屋内消火栓操法大会実施
- 平 13. 11 北消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 13. 11 広域30周年事業「都城圏域 広域行政・情報化」講演会(三股町立文化会館)
- 平 13. 11 南消防署 化学消防ポンプ自動車更新
- 平 14. 5 消防本部 防火広報車更新
- 平 14. 6 消防本部 予防車更新
- 平 14. 9 第14回屋内消火栓操法大会実施
- 平 14. 11 南消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 15. 2 鷹尾分署 水槽付ポンプ自動車更新
- 平 15. 7 南・北消防署 指揮車更新
- 平 15. 9 第15回屋内消火栓操法大会実施
- 平 16. 5 南・北消防署 査察車配置
- 平 16. 9 第16回屋内消火栓操法大会実施
- 平 16. 10 宮崎県防災救急航空隊発足(防災救急ヘリ隊員として1名派遣)
- 平 16. 11 南消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 17. 2 南消防署 救助工作車更新(Ⅲ型)
- 平 17. 2 宮崎県防災救急航空隊就航開始
- 平 17. 6 消防本部 警防連絡車更新
- 平 17. 9 第17回屋内消火栓操法大会実施



都城市消防局の沿革

- 平 18. 1 都城市、北諸県郡山之口町、高城町、山田町及び高崎町の1市4町の合併により新都城
 城市が誕生。それに伴い、都城北諸県広域市町村圏事務組合が解散。
 広域組合消防本部を都城市消防局に改称し、通信指令室を指令課に改編。
- 平 18. 1 北諸県郡三股町の消防事務を受託
- 平 18. 1 消防局 支援車Ⅱ型配置
- 平 18. 2 北消防署 水槽付ポンプ自動車更新
- 平 18. 2 高機能消防指令センター(Ⅱ型)更新
- 平 18. 7 患者等搬送事業者2社認定
- 平 18. 9 eメール119番運用開始
- 平 19. 2 高崎分署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 19. 3 南消防署 車庫新築
- 平 19. 4 指令課3部制勤務体制(試行)開始
- 平 19. 12 鷹尾分署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 20. 7 消防局 設備指導車更新
- 平 20. 11 指令課3部制勤務体制開始
- 平 20. 11 消防局 救急普及啓発広報車受納(救急振興財団寄贈)
- 平 20. 12 ホームページ開設
- 平 20. 12 南消防署 屈折はしご付消防ポンプ自動車(地上高25m)更新
- 平 21. 10 北消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 21. 12 患者等搬送事業者1社認定
- 平 22. 5 位置情報通知システム(統合型)導入
- 平 22. 10 南消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)

- 平 23. 2 南消防署 小型ポンプ付水槽車更新
- 平 23. 3 東北地方太平洋沖地震(東日本大震災) 緊急消防援助隊派遣
派遣人員10名(責任者1名 救助部隊5名 支援部隊4名)
派遣車両 3台(救助工作車 支援車 指令車)
- 平 23. 4 署3部制勤務体制(試行)開始
- 平 23. 6 消防局 軽連絡車 1台更新 1台購入
- 平 23. 10 北消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)※緊急消防援助隊登録車両
- 平 24. 1 職員定数条例改正、消防職員定数182名
- 平 24. 3 患者等搬送事業者1社認定
- 平 24. 4 宮崎県ドクターヘリ運航開始
- 平 24. 10 高崎分署 水槽付ポンプ自動車更新(CAFS)付
- 平 24. 11 南消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)※緊急消防援助隊登録車両
- 平 25. 3 消防局 人員輸送車(消防庁所有の緊急消防援助隊の活動に係る無償使用車両)
- 平 25. 3 南消防署 高規格救急自動車受納(JA都城寄贈)
- 平 25. 4 応急手当講習に救命入門コースを新設
- 平 25. 4 署3部制勤務体制開始
- 平 25. 4 警防課を警防救急課に課名変更
- 平 25. 6 高崎分署敷地購入(面積1,350㎡、都城市高崎町大牟田1,154番地21)
- 平 25. 12 南消防署 水槽付ポンプ自動車更新(CAFS)付
- 平 25. 12 鷹尾分署 水槽付ポンプ自動車更新(CAFS)付
- 平 26. 1 消防局 指令車更新
- 平 26. 3 新高崎分署完成、移転、運用開始(鉄筋コンクリート造、平屋建て、延面積 408㎡
高崎分署移転事業総事業費 142,607,000円)
- 平 26. 3 高崎分署の受持区域を変更(都城市消防局災害出動基準を定める規程)
- 平 26. 6 消防局 予防車更新
- 平 27. 1 高崎分署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 27. 2 北消防署 救助工作車更新(超高压噴霧消火装置付)
- 平 27. 2 北消防署 水槽付ポンプ自動車更新(CAFS付)
- 平 27. 2 高機能消防指令センター(Ⅱ型)更新
- 平 27. 2 消防・救急デジタル無線へ移行
- 平 27. 6 新北消防署敷地購入(面積11,591㎡、都城市高木町6737番地2 外10筆)
- 平 27. 10 南消防署 指揮車更新
鷹尾分署 救急車更新 (高規格救急自動車)
北消防署 指揮車更新
- 平 27. 11 南消防署 高規格救急自動車受納(平和リース寄贈)
- 平 28. 4 平成28年熊本地震 緊急消防援助隊派遣
派遣人員65名(指揮部隊11名 救助部隊25名 救急部隊15名 後方支援部隊14名)
派遣車両 5台(警防車 救助工作車 救急車 支援車 指令車)
- 平 28. 6 都城市消防局教育研修制度実施開始(3年目職員教育研修9名)
- 平 28. 7 消防士体験インターンシップ実施開始(女性11名・男性28名参加)
- 平 28. 12 南消防署 高規格救急自動車受納(平和リース寄贈)
- 平 29. 2 都城市消防局教育研修制度実施開始(1年目職員教育研修6名)
- 平 29. 3 北消防署 小型ポンプ付水槽車更新



消防の組織ができて約71年!



- 平 29. 7 平成29年九州北部豪雨災害 緊急消防援助隊派遣(大分)
派遣人員32名(指揮部隊8名 救助部隊10名 救急部隊6名 後方支援部隊8名)
派遣車両 7台(人員輸送車 警防車 救助工作車 救急車 支援車 指令車2台)
- 平 29. 7 患者等搬送事業者3社認定(合計4社)
- 平 29. 7 第2回消防士体験インターンシップ実施(女性5名・男性36名参加)
- 平 29. 8 全国消防救助技術大会入賞(ほふく救出の部 3名)
- 平 29. 9 第2回都城市消防局教育研修制度実施開始(3年目職員教育研修6名)
- 平 29. 11 新北消防署仮運用開始
新北消防署完成、移転、正式運用開始 1)敷地面積11,890.00㎡ 2)建築面積1,369.12㎡ 3)延床面積 2,118.07㎡(庁舎1,829.45㎡ 訓練塔288.62㎡)
4)屋外訓練場約4,000.00㎡ 5)規模 庁舎棟:地上2階 屋内訓練場:地上3階 訓練塔:地上3階 6)構造 鉄筋コンクリート造 7)建物用途 消防署・消防用訓練施設
※自家給油設備(ガソリン15,000ℓ 軽油15,000ℓ)を完備
北消防署移転事業総事業費 1,057,945,000円
- 平 29. 12 新北消防署落成式

3 歴代消防局長

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

歴代	氏名	就任年月日	在任期間	備考	
都 城 市 消 防 本 部	初代	谷山金三郎	S23. 3. 27	8ヶ月	助役兼任
	2代	瀧内正	S23. 10. 5	8ヶ月	庶務課長兼任
	3代	久田品三	S24. 5. 12	10ヶ月	助役兼任
	4代	湊義治	S25. 2. 5	3ヶ月	市魚菜市場長兼任
	5代	鎌田数雄	S25. 5. 1	6ヶ月	総務課長兼任
	6代	柳田盛彦	S25. 10. 30	1年2ヶ月	専任
	7代	清速	S26. 12. 29	9年5ヶ月	〃
	8代	浜田清士	S36. 5. 1	7年8ヶ月	〃
	9代	上森哲男	S43. 12. 1	2年4ヶ月	〃
都 城 地 区 消 防 本 部	初代	上森哲男	S46. 4. 1	2年	
	2代	谷口五郎	S48. 4. 1	5年5ヶ月	
	3代	吉牟礼鉄矢	S53. 8. 1	2年10ヶ月	
	4代	池脇兼雄	S56. 6. 1	2年11ヶ月	
	5代	永野実	S59. 5. 1	3年11ヶ月	
	6代	鬼束益本	S63. 4. 1	2年	
	7代	田部井隆夫	H 2. 4. 1	3年	
	8代	竹之下和生	H 5. 4. 1	1年	
	9代	益田義美	H 6. 4. 1	3年	
	10代	岡留正美	H 9. 4. 1	3年	
	11代	奥田賢一郎	H12. 4. 1	1年	
	12代	瀬尾泰仁	H13. 4. 1	3年	
	13代	堀之内廣海	H16. 4. 1	9ヶ月	
	14代	明利敏博	H17. 1. 18	11ヶ月	
都城市消防局					
初代	明利敏博	H18. 1. 1	4年3ヶ月		
2代	浦田兼義	H22. 4. 1	1年		
3代	櫻田公一	H23. 4. 1	2年		
4代	永井和芳	H25. 4. 1	1年		
5代	岸良克哉	H26. 4. 1	4年		
6代	永井幸太郎	H30. 4. 1	現在に至る		

これまで27名の消防局長（消防長）、18名の消防局次長が、消防士を束ねて、都城管内（都城市・三股町）の消防・防災を支えちよるんだね！



4 歴代消防局次長

組合消防発足以降を掲載 (平成30年4月1日現在)

歴代	氏名	就任年月日	在任期間	
都城地区消防本部	初代	野辺盛重	S46. 4. 2	2年
	2代	福田行雄	S48. 4. 2	7年6ヶ月
	3代	南崎虎吉	S55. 11. 1	3年3ヶ月
	4代	谷山一夫	S60. 4. 1	3年
	5代	木幡勉	S63. 4. 1	4年
	6代	岩松和弘	H 5. 4. 1	1年
	7代	高野秀男	H 6. 4. 1	2年
	8代	奥田賢一郎	H 8. 4. 1	4年
	9代	瀬尾泰仁	H12. 4. 1	1年
	10代	去川孝一	H13. 4. 1	2年
	11代	堀之内廣海	H15. 4. 1	1年
	12代	明利敏博	H16. 4. 1	9ヶ月
	13代	吉川数範	H17. 2. 1	11ヶ月
都城市消防局				
初代	吉川数範	H18. 1. 1	4年3ヶ月	
2代	尾園伸一	H22. 4. 1	2年	
3代	巢立伸幸	H26. 4. 1	1年	
4代	永田悦郎	H27. 4. 1	2年	
5代	永井幸太郎	H29. 4. 1	1年	
6代	坂本鈴朗	H30. 4. 1	現在に至る	

5 消防相互応援協定状況

(平成30年4月1日現在)

協定先	協定の内容	締結年月日	締結方法
都城警察署	警察と消防の相互応援協力に関する協定書	S31. 12. 28	文書
宮崎市、鹿児島市 伊佐湧水消防組合 西諸広域行政事務組合 始良市、霧島市	九州縦貫自動車道における消防相互応援協定	S56. 9. 17	文書
宮崎県下市町村及び 組合消防	相互応援協定(火災、その他の災害)	H7. 6. 19	文書
霧島市	消防及び救急業務相互応援協定	H18. 1. 1	文書
大隅曾於地区消防組合	消防相互応援協定	H22. 4. 20	文書



第2章 総務

宮崎県の新人消防士が6ヶ月間入校し、消防士としての知識・技術習得と訓練等を経て、各職場の現場へ巣立つんだ！



宮崎県消防学校初任科入学式



目指せ未来の消防士！

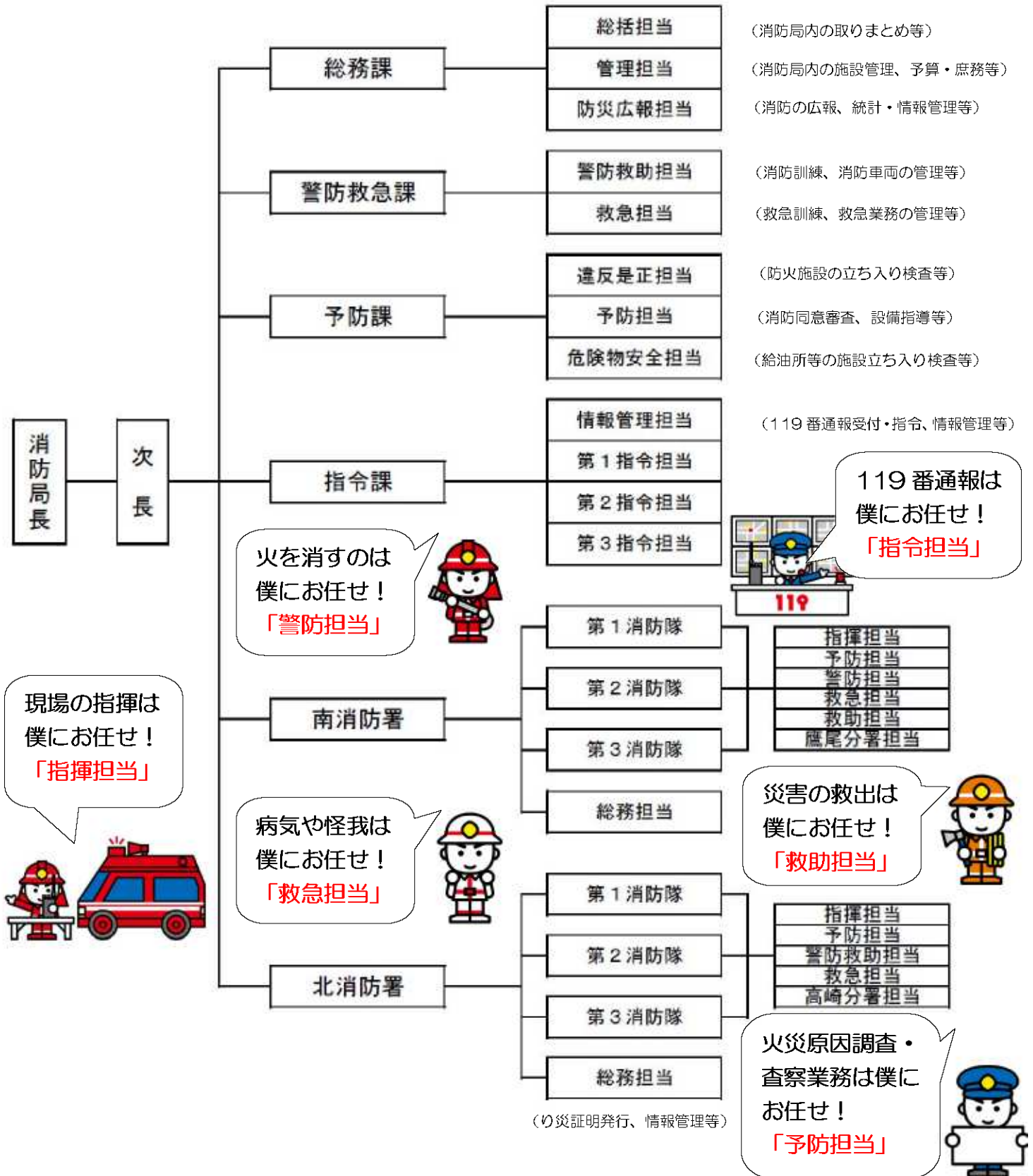


職場体験学習

1 消防の概要

(1) 消防局の組織・機構

(平成30年4月1日現在)



(2) 消防局・消防署の所在地、庁舎規模 (平成30年4月1日現在)

消防局・南消防署 〒885-0034 都城市菖蒲原町19号7番地

消防局本部 (2F-3F)

(総務課) TEL 0986-22-8882 soumu@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp
(警防救急課) TEL 0986-22-8883 keibou@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp
Fax 0986-24-7345 (総務課、警防救急課兼用)
(予防課) TEL 0986-22-8884 yobou@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp
Fax 0986-22-8779
(指令課) TEL 0986-23-2125 tuusin@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp
Fax 0986-24-0119

南消防署 (1F)

TEL 0986-26-1104
Fax 0986-26-1142
E-mail: minami@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp

見学もできるよ!



※災害出動時は対応できない場合があります。

敷地面積	8,708.20 m ²
建物面積	3,054.24 m ²
1階 (南消防署)	1,236.89 m ²
2階 (庁舎・訓練棟)	658.55 m ²
(総務課、警防救急課、予防課)	
3階 (指令課・訓練棟)	656.50 m ²
4階~6階 (訓練棟)	136.92 m ²
車庫棟	360.88 m ²
付属棟	4.50 m ²



屋内訓練場

建物面積	1,255.212 m ²
1階 (車庫・トレーニング室)	604.50 m ²
2階 (アリーナ)	650.712 m ²



鷹尾分署

〒885-0081 都城市鷹尾3丁目13街区4号

TEL0986-23-1161

Fax23-2030

E-mail:takao@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp

敷地面積 952.00 m²

建物面積 325.16 m²



北消防署

〒885-0003 都城市高木町6739番地1

(旧 〒885-0002 都城市太郎坊町1840番地)

TEL0986-38-1671

Fax 38-5033

E-mail:kita@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp

敷地面積 11,890.00 m²

庁舎 1,829.45 m²

訓練棟 288.62 m²

屋外訓練場 約4,000.00 m²



高崎分署

〒889-4505 都城市高崎町大牟田1154番地21

TEL0986-62-2120

Fax62-2130

E-mail:takazaki@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp

敷地面積 1,350 m²

建物面積 408 m²



(3) 事務分掌

所属	内 容
総務課	1 局内の諸計画の総合調整に関する事。
	2 局所管業務の執行方針及び総括に関する事。
	3 局所管業務の進行管理に関する事。
	4 局内の予算、決算及び経理の総括に関する事。
	5 局内の調整及び管理に関する事。
	6 局長が主宰する会議に関する事。
	7 他の執行機関との連絡調整に関する事。
	8 公印の管理に関する事。
	9 郵券の受払い及び保管に関する事。
	10 職員の任免、分限、服務及び懲戒に関する事。
	11 職員の任用試験及び選考に関する事。
	12 職員の研修の総括に関する事。
	13 職員の旅行命令の総括に関する事。
	14 職員の人事評価及び表彰に関する事。
	15 職員の勤務時間その他の勤務条件に関する事。
	16 行政視察に関する事。
	17 職員の支給品及び貸与品に関する事。
	18 消防用財産の取得、管理及び処分に関する事。
	19 消防職員委員会に関する事。
	20 職員の事故等の処理及び公務災害に関する事。
	21 職員の安全及び衛生管理に関する事。
	22 職員の教養文化の向上及び体力の維持に関する事。
	23 職員の給与等の支給に関する事。
	24 退職管理に関する事
	25 消防協会に関する事。
	26 行政資料の収集に関する事。
	27 火災、救助その他消防に係る各種統計調査に関する事。
	28 消防広報に関する事。
	29 幼年少年防火委員会に関する事。
	30 ホームページの管理及び運営に関する事。
	31 消防局における消防団事務に関する事。
	32 防火意識の普及に関する事。
	33 消防現勢調査報告に関する事。
	34 消防現況調査報告に関する事。
	35 消防局の所管する条例、規則等の調整に関する事。
	36 情報公開等に関する事。
	37 他の課に属さない事。



所属	内 容
指令課	1 通信施設の保守管理及び運用に関する事。
	2 火災、救急その他災害の受報及び出動指令に関する事。
	3 通信業務に関する事。
	4 気象情報の収集及び伝達並びに火災警報に関する事。
	5 消防通信に係る調査及び研究に関する事。
	6 消防統計及び消防情報に関する事。
	7 電子計算組織の管理運営に関する事。
	8 電子計算業務のデータ保護に関する事。
	9 電子計算組織の適用業務の研究開発に関する事。
	10 支援情報システムの管理運営及び研究開発に関する事。
	11 情報公開等に関する事。
	1 職員の庶務に関する事。
	2 物品の調達、管理及び処分に関する事。
	3 職員の勤務編成に関する事。
	4 文書の收受、発送、編さん及び保存に関する事。
	5 公印の管理に関する事。
	6 予算の編成及び執行に関する事。
	7 署の庁舎、備品等の維持管理に関する事。
	8 予防査察に関する事。
	9 消防用資機材の整備、点検及び管理に関する事。
	10 消防広報に関する事。
	11 火災の原因及び損害の調査に関する事。
12 り災証明及び救急搬送証明に関する事。	
13 都城市火災予防条例に係る調査、届出及び照会に関する事。	
14 消防地理水利に関する事。	
15 水火災その他災害の警戒及び防ぎよに関する事。	
16 救急業務に関する事。	
17 救助業務に関する事。	
18 安全管理に関する事。	
19 消防活動訓練に関する事。	
20 署間及び署内の調整に関する事。	
	消防署

2 人事・教養

(1) 職員の配置

(平成30年4月1日現在)

階級 部		消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他 (出向)	再任用	計
		消防局	局長	1							
	次長		1								1
	総務課			2	(1) 3	1		(6) 6	4	1	(7) 16
	警防救急課		1	2	2	2				2	7
	予防課		1	3	2	2			1	2	9
	指令課		1	4	4	5		3			17
	計	1	4	11	(1) 11	10		(6) 9	5	5	(7) 51
消防署	南消防署		1	7	16	16		20			60
	鷹尾分署				5	7		3			15
	北消防署		1	7	15	9		13			45
	高崎分署				6	3		3			12
	計		2	14	42	35		39			132
合計	1	6	25	(1) 53	45		(6) 48	5	5	(7) 183	

()内は総務課付、再任用者は合計に含まない。

(2) 階級別勤続年数状況

階級 勤続年		消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他 (出向)	再任用	計
		5年未満					1		(6) 34		
5～10年未満					2	22		14			38
10～15年未満					(1) 7	16					(1) 23
15～20年未満					12	3					15
20～25年未満					13	1			2		16
25～30年未満				12	16	2			2		32
30～35年未満	1	3	7	1					1		13
35年以上		3	6	2						3	11
合計(人)	1	6	25	(1) 53	45		(6) 48	5	3	(7) 183	

()内は総務課付、再任用者は合計に含まない。

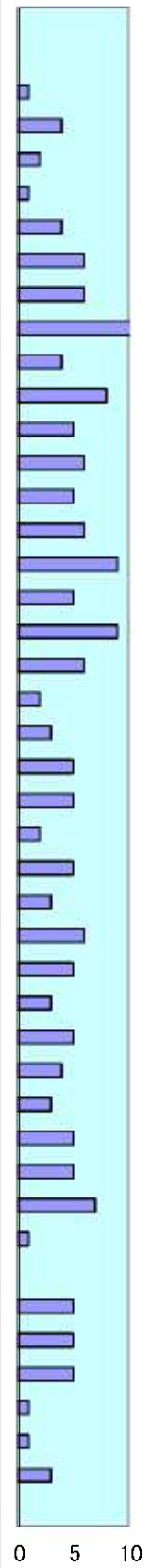
階級は都城市消防局組織及び事務分掌規則で定められているんだ！
都城市職員定数条例の定数では、条例定数184人に対し183人が配属されているよ！



(3) 職員の年齢構成

(平成30年4月1日現在)

	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他 (出向)	再任用	計 (人)
18歳										
19歳										
20歳							1			1
21歳							4			4
22歳							2			2
23歳							1			1
24歳							4			4
25歳							6			6
26歳							6			6
27歳							11			11
28歳					2		1	1		4
29歳					3		5			8
30歳					3		2			5
31歳					5		1			6
32歳					5					5
33歳				1	5					6
34歳				4	5					9
35歳				2	3					5
36歳				7	2					9
37歳				1	4			1		6
38歳				1	1					2
39歳				3						3
40歳				4	1					5
41歳				3	1			1		5
42歳				2						2
43歳				5						5
44歳				2	1					3
45歳				5				1		6
46歳				4	1					5
47歳				3						3
48歳			1	4						5
49歳			1	3						4
50歳			3							3
51歳			2	3						5
52歳			4	1						5
53歳			7							7
54歳			1							1
55歳										
56歳		2	2					1		5
57歳		1	2	2						5
58歳		3	2							5
59歳	1									1
60歳									1	1
61歳									3	3
62歳以上										
平均	59.0	57.2	53.0	42.7	33.7		25.8	41.4	60.8	39.0
合計 (人)	1	6	25	60	42		44	5	4	187



平均年齢39歳！平成29年度から女性
消防士1名が北消防署に所属し勤務して



(4)職員の教養実施状況

(平成30年4月1日現在)

区 分		年 度										
		20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
消 防 大 学 校	幹 部 科							1	1	1		
	警 防 科						1					
	予 防 科	1										
	火災調査課程						1					
	救 急 科	1	1									
	救 助 科			1						1	1	
	危 険 物 科	1				1						
	違反是正講習会											
	部隊指揮コース											
救急救命士研修課程		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
指導救命士養成研修							1			1	1	
九州地区警防実務研修		1	1	1	1	1	1		1	1		
九州地区予防実務研修								1	1	1	1	
九州地区救急実務研修								1	1	1	1	
宮 崎 県 防 学 校	初 任 科	6	6	5	8	8	8	9	5	6	6	
	幹部科	初 級	4	3	4	4	4	4	4	4	4	4
		中 級	2	2	2	2	2	2		2	2	
		上 級	2		2		2		2		2	
	警防科	警 防										
		救 助	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	予防科	危険物	2	2		2		2		2		
		調 査	2	2		2		2		2		2
		査 察	2		2		2		2		2	
	救急科	標準課程	4	4	4	4	4	6	6	6	6	6
	操法指導員研修		6	6	6	6	6	6	6	6	6	
	はしご車研修					3	3		3			
	警防特殊災害科		3	2	2	2	2	2	2	2	2	2
4級小型船舶操縦		2		1		1		1		1	2	
小型移動式クレーン		1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
特定化学物質等作業主任技能講習		4	1	1	1				2	1	1	
酸素欠乏作業主任者技能講習		2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	
玉掛技能講習		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
計		52	40	41	45	46	46	48	45	47	36	

訓練以外でも消防大学校（東京都調布市）や宮崎県消防学校（宮崎市）等で知識や技術等を習得するんだよ！



(5) 平成30年度都城市一般会計予算における消防費について

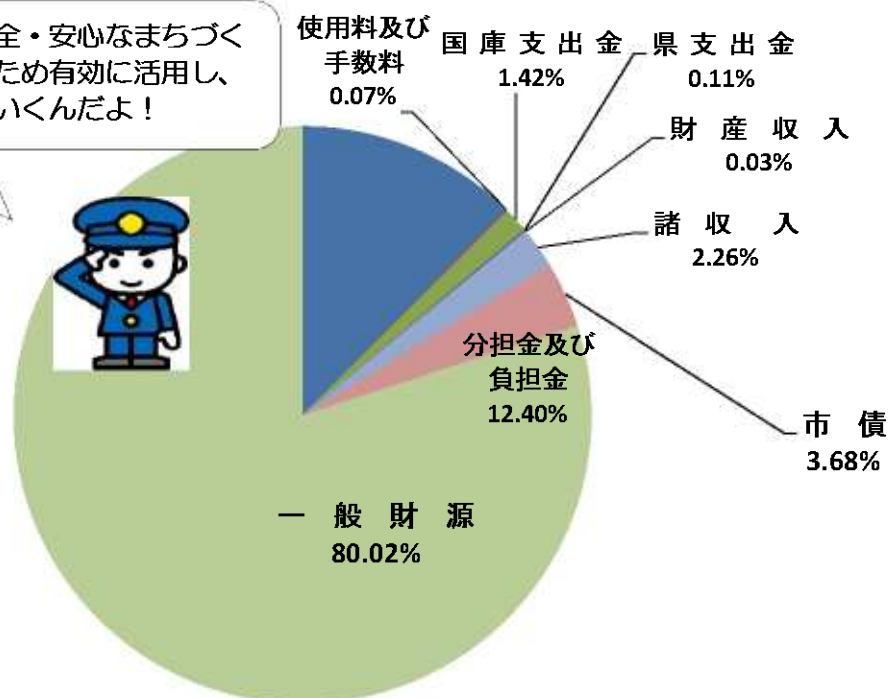
当初歳出予算

一般会計当初予算額 (千円)	消防費当初予算額 (千円)	一般会計に 対する比率 (%)
78,630,000	1,920,736	2.443

財源内訳

科 目	予算額(千円)	構成比(%)
分担金及び負担金	238,208	12.40
使用料及び手数料	1,388	0.07
国庫支出金	27,272	1.42
県支出金	2,168	0.11
財産収入	577	0.03
繰入金	0	0.00
諸収入	43,478	2.26
市債	70,700	3.68
一般財源	1,536,945	80.03
合 計	1,920,736	100.00

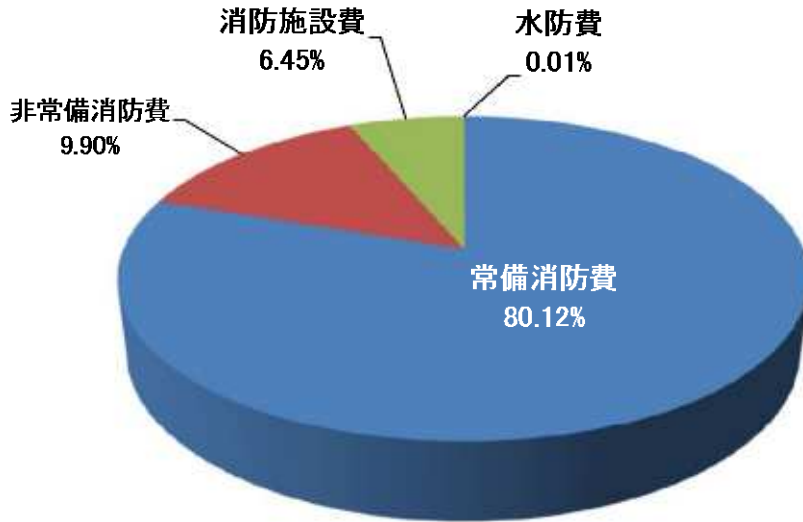
都城管内の「安全・安心なまちづくり」に寄与するため有効に活用し、消防力を高めていくんだよ！



消防費の内訳

(単位:千円)

消防費予算	目的別内訳			
	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	水防費
1,920,736	1,538,887	257,789	123,793	267



「常備消防費」は、消防局の活動・装備等に活用され、「非常備消防費」は、地域を守る消防団の活動に利用されるんだ！

※北諸県郡三股町との消防事務委託に係る負担金

(単位:千円)

消防費予算	内消防委託費
1,920,736	238,208

※住民一人当りの消防費予算(H30年4月1日現在。人口は委託団体を含む。)

$$1,920,736 \text{ 千円} / 187,075 \text{ 人} = 10,267 \text{ 円}$$

※一世帯当りの消防費予算(H29年4月1日現在。世帯数は委託団体を含む。)

$$1,920,736 \text{ 千円} / 80,447 \text{ 世帯} = 23,876 \text{ 円}$$



都城市消防局では、三股町を都城管轄として一緒に防火・防災の活動をしてるんだ！

第3章 消防機械・水利

第3章 消防機械・水利



みんなで防火・防災
について考える
よ!

防災フェスタ



日々訓練で
迅速な対応
に備えてい
るよ!



工場火災消防訓練（一般企業敷地内）

1 消防車両配置状況

(平成30年4月1日現在)

種 別 配置箇所	消防ポンプ自動車				そ の 他								計	
	水槽付ポンプ自動車	化学消防ポンプ自動車	屈折梯子付消防ポンプ自動車	小型ポンプ付水槽車	救助工作車	高規格救急車	指令車	指揮車	査察車	連絡車	支援車	災害多目的車		人員輸送車
消防局							1	1	2	7		1		12
南消防署	2	1	1	1	1	3		1	1		1			12
鷹尾分署	1					1								2
北消防署	1			1	1	2		1	1	1			1	9
高崎分署	1					1								2
計	5	1	1	2	2	7	1	3	4	8	1	1	1	37

※南消防署の高規格救急車には非常用車両1台を含む
 ※南消防署の水槽付ポンプ車には非常用車両1台を含む

2 消防車両

(平成30年4月1日現在)

区 分	種 別	登録番号	車種・名称	購入年月	備 考
消 防 局	指令車	宮崎 800 す1261	トヨタ 都消4	H26.1	
	予防車	宮崎 800 す1533	トヨタ 都消2	H26.6	
	設備指導車	宮崎 800 さ8222	トヨタ 都消3	H20.7	
	警防車	宮崎 800 す3493	トヨタ 都消1	H12.8	緊急消防援助隊 登録車両 指揮車両
	警防連絡車	宮崎 800 さ6046	トヨタ 都消8	H17.6	
	災害多目的車	宮崎 88 す737	トヨタ 都消20	H8.12	
	救急普及啓発広報車	宮崎 800 さ8397	日産	H20.11	(財)救急振興財団寄贈
	軽トラック	宮崎 41 た3886	スバル	H11.3	
	防火広報車	宮崎 300 た933	トヨタ	H14.5	
	軽連絡車1 (ワゴンR)	宮崎 50 も730	スズキ	H15.5	
	軽連絡車2 (プレオ)	宮崎 580 に5374	スバル	H23.6	
軽連絡車3 (ミニキャブ)	宮崎 480 こ543	三菱	H23.6		

毎日しっかり点検して
緊急出動時に備え
ちよるんだね!



区分	種別	登録番号	車種名称	ポンプ名称	購入年月	備考
南 消 防 署	指揮車	宮崎 830 さ1501	トヨタ 南 8		H27.10	4WD
	水槽付ポンプ 自動車	宮崎800 は986	日野 南 1	モリタ A - 2	H25.10	水1.5 t 圧縮空気泡吐出装置(CAFS)
	水槽付ポンプ 自動車	宮崎800 は517	日野 南7	日本造機 2BA2	H18.2	水2.5 t 予備車 緊急消防援助隊登録車両
	化学消防ポンプ 自動車	宮崎800 は210	日野 南 3	小川ポンプ A - 2	H13.11	水2.0 t 薬液0.5 t
	屈折梯子付消防 ポンプ自動車	宮崎800 は 715	日野 南 5	モリタ A - 2	H20.12	25m級2折 緊急消防援助隊登録車両
	小型ポンプ付 水槽車	宮崎 800 は855	日野 南 2	トーハツ B - 2	H23.2	水5 t
	救急車	宮崎830 そ2011	トヨタ 救急8		H23.10	高規格4WD 緊急消防援助隊登録車両
	救急車	宮崎830 ち2012	日産 救急2		H24.10	高規格4WD 緊急消防援助隊登録車両
	査察車	宮崎800 さ5195	日産 南 9		H16.5	
	支援車	宮崎 800 は513	日野 南101		H18.1	緊急消防援助隊登録車両
	救助工作車	宮崎830 て119	いすゞ 南 4		H17.2	Ⅲ型 緊急消防援助隊登録車両
	救急車	宮崎800 す847	トヨタ 救急1		H25.3	高規格4WD
	鷹尾分署	水槽付ポンプ 自動車	宮崎800 は985	日野 鷹尾 1	モリタ A - 2	H25.10
	救急車	宮崎830 そ2015	トヨタ 救急3		H27.10	高規格4WD 平和リース(株)寄贈
北 消 防 署	指 揮 車	宮崎830 す1502	トヨタ 北3		H27.10	4WD
	水 槽 付 ポ ン プ 自 動 車	宮崎 800 は1086	日野 北 1	モリタ A - 2	H27.2	水1.5t 圧縮空気泡吐出装置(CAFS)
	小 型 ポ ン プ 付 水 槽 車	宮崎800 は 1186	日野 北 2	トーハツ B-2	H29.3	水5 t
	救 助 工 作 車	宮崎800 は1078	日野 北 4		H27.2	Ⅱ型 超高压噴霧消火装置付
	救 急 車	宮崎 830 せ2016	トヨタ 救急6		H23.10	高規格4WD 平和リース(株)寄贈
	救 急 車	宮崎 830 ち2017	日産 救急5		H28.11	高規格4WD 緊急消防援助隊登録車両
	人 員 搬 送 車	宮崎800 す821	トヨタ		H25.3	緊急消防援助隊に係る 無償使用車両
	軽連絡車	宮崎480 す2105	三菱		H25.7	
高崎分署	水 槽 付 ポ ン プ 自 動 車	宮崎 800 は937	日野 高崎1	モリタ A - 2	H24.10	水1.5t 圧縮空気泡吐出装置(CAFS)
	救 急 車	宮崎830 す2014	トヨタ 救急7		H27.1	高規格4WD



3 救助用資器材保有状況

(平成30年4月1日現在)

	名 称	南 署	鷹尾分署	北 署	高崎分署	計
		(うち救助隊所有)		(うち救助隊所有)		
一般救助器具	かぎ付きはしご	2 (2)	0	1 (1)	0	3 (3)
	三連梯子	3 (1)	1	3 (2)	1	8 (3)
	金属製折りたたみ梯子 又はワイヤー梯子	2 (1)	0	2 (1)	0	4 (2)
	空気式救助マット	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	救命索発射銃	2 (1)	0	0 (0)	0	2 (1)
	サバイバースリング 又は救命用縛帯	9 (8)	0	5 (4)	0	14 (12)
	平担架	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	油圧スプレッダー	3 (1)	0	3 (1)	0	6 (2)
	可搬ウインチ	3 (1)	1	2 (2)	1	7 (3)
	マンホール救助器具	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	救助用簡易起重機	2 (2)	0	0 (0)	0	2 (2)
	マット型空気ジャッキ	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	大型油圧スプレッダー	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	救助用支柱器具	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	チェーンブロック	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)

	名 称	南 署	鷹尾分署	北 署	高崎分署	計
		(うち救助隊所有)		(うち救助隊所有)		
切断用器具	油圧切断機	4 (4)	0	2 (2)	0	6 (6)
	エンジンカッター	2 (1)	0	1 (1)	0	3 (2)
	ガス溶断機	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	チェーンソー	5 (1)	1	6 (1)	2	14 (2)
	鉄線カッター	9 (3)	3	6 (2)	1	19 (5)
	空気鋸	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	大型油圧切断機	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	空気切断機	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	コンクリート・鉄筋切断用 チェーンソー	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
破壊器具	万能斧	16 (6)	4	14 (8)	2	36 (14)
	ハンマー	4 (1)	0	5 (4)	1	10 (5)
	携帯用コンクリート破壊器具	4 (1)	1	1 (1)	1	7 (2)
	削岩機	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	ハンマドリル	2 (2)	0	2 (2)	0	4 (4)
検知・測定用器具	生物剤検知器	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	可燃性ガス測定器	2 (2)	0	2 (2)	0	4 (4)
	有毒ガス測定器	2 (2)	0	2 (2)	0	4 (4)
	酸素濃度測定器	2 (2)	0	2 (2)	0	4 (4)
	放射能測定器	15 (15)	0	0 (0)	0	15 (15)

	名 称	南 署	鷹尾分署	北 署	高崎分署	計
		(うち救助隊所有)		(うち救助隊所有)		
呼吸保護用具	空気呼吸器	38 (9)	4	14 (5)	4	60 (14)
	空気補充用ポンベ	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	酸素呼吸器	5 (5)	0	0 (0)	0	5 (5)
	簡易呼吸器	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	防塵マスク	24 (5)	7	7 (3)	4	42 (8)
	送排風機	2 (1)	0	1 (1)	0	3 (2)
	エアラインマスク	1 (1)	0	0 (0)	0	1 (1)
隊員保護用具	耐電手袋	11 (5)	6	11 (5)	6	34 (10)
	耐電衣	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	耐電ズボン	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	耐電長靴	5 (2)	3	5 (2)	3	16 (4)
	防塵メガネ	61 (18)	15	57 (18)	12	145 (36)
	携帯警報器	5 (5)	0	5 (5)	0	10 (10)
	防毒マスク	9 (0)	3	6 (0)	3	21 (0)
	化学防護服 (陽圧式化学防護服除く)	10 (10)	0	10 (10)	0	20 (20)
	陽圧式化学防護服	6 (6)	0	0 (0)	0	6 (6)
	耐熱服	2 (0)	0	0 (0)	0	2 (0)
	放射線防護服	9 (9)	0	0 (0)	0	9 (9)
	特殊ヘルメット	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)

	名 称	南 署	鷹尾分署	北 署	高崎分署	計
		(うち救助隊所有)		(うち救助隊所有)		
除染用器具	除染シャワー	1 (1)	0	0 (0)	0	1 (1)
	除染剤散布器	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
水難救助用器具	潜水器具	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	救命胴衣	70 (70)	11	25 (6)	4	110 (76)
	水中投光器	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	救命浮環	11 (11)	1	5 (1)	1	18 (12)
	浮標	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	救命ボート	6 (6)	0	2 (2)	0	8 (8)
	船外機	4 (4)	0	1 (1)	0	5 (5)
	水中スクーター	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	水中無線機	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	水中時計	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	水中テレビカメラ	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
山岳救助用器具	登山器具	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	バスケット型担架	2 (2)	0	2 (2)	0	4 (4)
検索用器具	簡易画像探索機	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)

	名 称	南 署	鷹尾分署	北 署	高崎分署	計
		(うち救助隊所有)		(うち救助隊所有)		
高度救助用器具	画像探索機	2 (2)	0	1 (1)	0	3 (3)
	地中音響探知機	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	熱画像直視装置	2 (1)	1	2 (1)	1	6 (2)
	夜間用暗視装置	0 (0)	0	1 (1)	0	1 (1)
	電磁波探査装置	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	二酸化炭素探査装置	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
高度救助用器具	水中探査装置	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	地震警報器	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
その他の救助用器具	投光器	7 (6)	1	4 (1)	1	13 (7)
	携帯投光器	1 (0)	3	0 (0)	2	6 (0)
	携帯拡声器	9 (2)	2	5 (2)	2	18 (4)
	携帯無線機	12 (2)	2	8 (2)	2	24 (4)
	応急処置用セット	1 (1)	1	2 (1)	1	5 (2)
	車両移動器具	4 (4)	0	4 (4)	0	8 (8)
	緩降機	3 (3)	0	0 (0)	0	3 (3)
	ロープ登降器	4 (4)	0	4 (4)	0	8 (8)
	救助用降下機	6 (6)	0	6 (6)	0	12 (12)
	発電機	7 (4)	1	6 (1)	1	15 (5)
その他	大型ブローア	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)
	ウォーターカッター	0 (0)	0	0 (0)	0	0 (0)

資器材の能力を十分に活かして、消防活動をしてるんだ！



4 消防水利の状況

(平成30年4月1日現在)

		都 城	山 之 口	高 城	山 田	高 崎	三 股 町	合 計	
消防水利数（現有）		3,259	238	389	244	366	433	4,929	
消火栓	公設（現有）	2,774	154	211	97	253	338	3,827	
	私設（現有）								
公設 防火水槽	100㎡以上								
		うち耐震性							
	60㎡以上100㎡未満						4	4	
		うち耐震性							
	40㎡以上60㎡未満		225	60	70	70	53	29	507
		うち耐震性	164	35	30	25	57		311
	20㎡以上40㎡未満		159	17	91	55	48	41	411
		うち耐震性							
私設 防火水槽	100㎡以上								
		うち耐震性							
	60㎡以上100㎡未満								
		うち耐震性							
	40㎡以上60㎡未満		1						1
		うち耐震性	1						1
	20㎡以上40㎡未満								
		うち耐震性							
20㎡以下		101	7	17	22	12	25	184	
	うち耐震性								
井 戸									
その他									

（注意）平成28年4月1日以前の消火栓の数は、国の基準の100mm口径以上を計上。平成29年4月1日以降の消火栓は75mm口径に接続している消火栓も含めて計上。



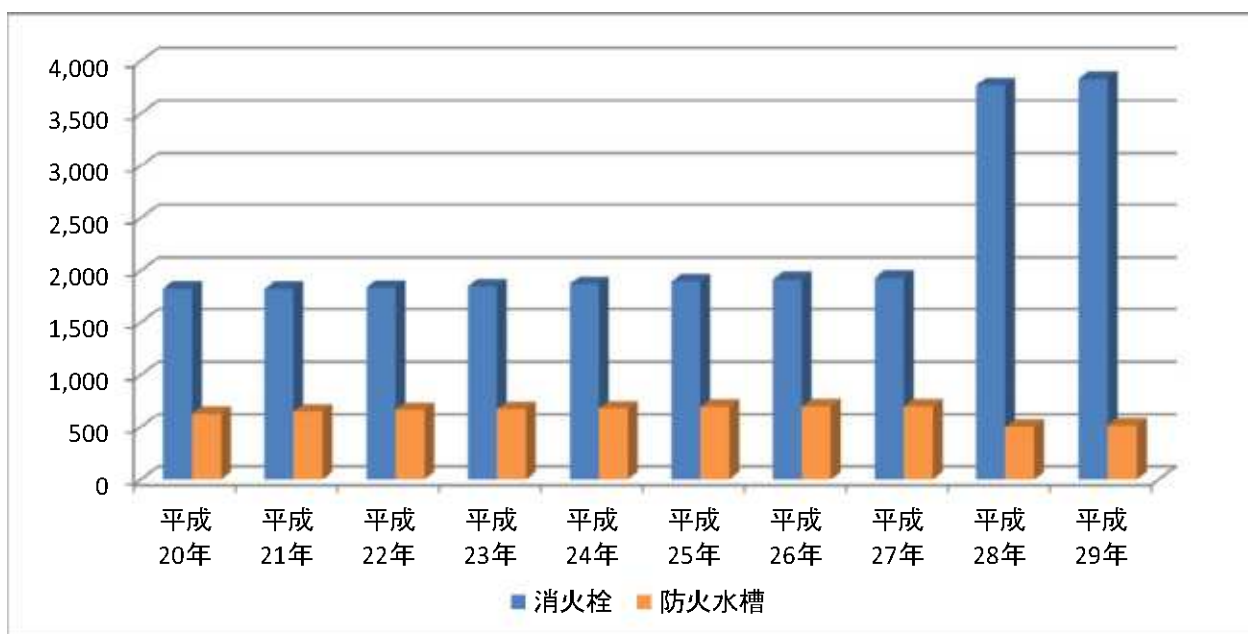
このマーク！みんなの近くを探してみっくいやん！



5 消防水利（公設）の推移

	平成 20年	平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年
消火栓	1,827	1,825	1,836	1,849	1,871	1,895	1,916	1,930	3,769	3,827
防火水槽	631	653	666	675	680	695	700	699	497	511

※数値は、都城市と三股町の合計



消防水利は、消防法に基づいて、いざという時に迅速に消火活動できるように、整備されているんだよ！



（注意）平成28年4月1日以前の消火栓の数は、国の基準の100mm口径以上を計上。平成29年4月1日以降の消火栓は75mm口径に接続している消火栓も含めて計上。

何事も備えが大事だね！



第4章 通信指令



都城管内（都城市・三股町）の119番通報を受け、的確な出動指示を行うよ！



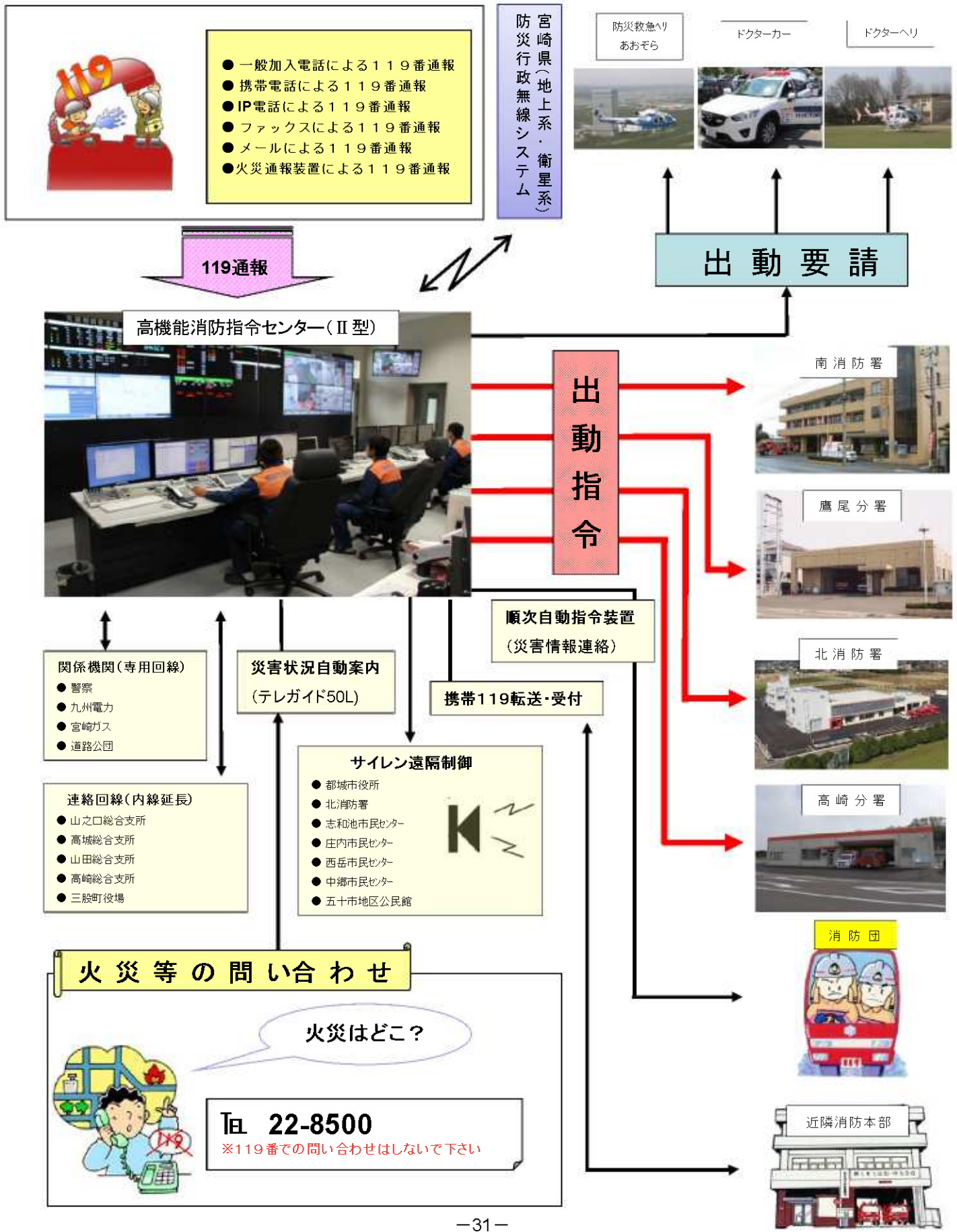
高機能消防指令センター（指令課）

ここでは「火災ですか？救急ですか？」と的確な情報収集が求められるのね！



救急の日イベント（119番通報体験）

1 有線通信システム



2 災害通報

(1) 月別119受信状況

(平成29年中)

月 \ 種別	火災	救急	救助	その他	合計
1	14	780	13	383	1,190
2	17	688	3	347	1,055
3	17	669	15	394	1,095
4	5	609	15	330	959
5	4	662	11	414	1,091
6	12	641	11	387	1,051
7	6	709	7	405	1,127
8	7	695	13	399	1,114
9	2	600	10	306	918
10	5	627	7	407	1,046
11	3	622	11	462	1,098
12	7	759	9	412	1,187
合計	99	8,061	125	4,646	12,931

119番に連絡して、落ち着いて「火事です。救急です。」と伝えるんじゃよ！消防士や救急隊は、電話を受けたと同時にいつでも現場に向かう準備ができているんじゃ！



(2) 火災・救急・救助通報10年間の推移(年中)



第5章 予 防



秋の防火パレード（幼年消防クラブ）

3月・11月は火災予防運動の期間！幼年消防クラブの園児たちも、拍子木を打ち鳴らし、「火の用心」を唱和するよ！



「ちびっこ絵画展」金賞受賞作品（幼年消防クラブ）

1 消防同意

(1) 市町別消防同意事務処理状況

建物を建てる際は、消防局の許可もあるんやね！



(平成29年度中)

	都城市					三股町	合計
	(山之口)	(高城)	(山田)	(高崎)			
新築	216	7	23	6	4	40	256
指導件数							0
増築	18		3		1	4	22
指導件数							0
改築							0
指導件数							0
移転							0
指導件数							0
修繕							0
指導件数							0
模様替							0
指導件数							0
用途変更	9			2		1	10
指導件数							0
その他							0
指導件数							0
合計	243	7	26	8	5	45	288
指導件数	0	0	0	0	0	0	0

(2) 消防同意の推移

消防同意とは、建築確認前に消防長または消防署長の同意を必要とする制度なんだよ！



2 防火対象物、予防査察、消防用設備等設置検査及び点検結果報告等の実施状況

(平成29年度中)

防火対象物の区分		防火対象物数			予防査察実施状況	消防用設備等設置検査実施	消防用設備等の点検報告済み防火対象物				
		地上5階未満	地上5階以上	合計			1000㎡未満	特定一階段等	1000㎡以上	特定一階段等	合計
1	イ 劇場、映画館、演芸場又は観覧場	14		14	6	2	2		10	12	
	ロ 公会堂又は集会場	43	1	44	6	1	20		10	30	
2	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等	1		1							
	ロ 遊技場又はダンスホール	29		29	6	2	4		15	19	
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等	1		1							
	ニ カラオケボックス等	8		8		1	3		1	4	
3	イ 待合、料理店等										
	ロ 飲食店	145		145	7	2	54		2	56	
4	百貨店、店舗	361	1	362	20	9	105		81	186	
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	42	10	52	5	2	8		12	3	20
	ロ 寄宿舍、下宿又は共同住宅	975	67	1042	2	4	217		122		339
6	イ 病院、診療所又は助産所	185	14	199	16	18	50		58	2	108
	ロ 特別養護老人ホーム、知的障害児施設等	130		130	21	66	68		54	1	122
	ハ 老人デイサービスセンター、保育所等	259	1	260	154	18	158		14		172
	ニ 幼稚園、特別支援学校	27		27	14	1	12		5		17
7	小・中・高校、大学、各種学校等	413	2	415	33	7	36		97		133
8	図書館、博物館、美術館等	5	1	6	1		4		2		6
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場等	1		1	1						
	ロ 公衆浴場	7		7			3				3
10	車両の停車場等	3		3	5	2	1		2		3
11	神社、寺院、教会等	36		36	3	1	10		4		14
12	イ 工場又は作業場	752		752	40	17	79		156		235
	ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ										
13	イ 自動車車庫又は駐車場	56		56	6	1	5		3		8
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫										
14	倉庫	604		604	89	11	64		56		120
15	前各号に該当しない事業所	1357	9	1366	31	15	244		100		344
16	イ 複合用途(特定用途)防火対象物	298	33	331	30	18	78	4	67	1	145
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	48	9	57	2		8		8		16
17	重要文化財	6		6	3		2				2
18	アーケード	2		2							
合 計		5,808	148	5,956	501	198	1,235	4	879	8	2,114

みんなが利用する施設じゃっど！しっかり報告、しっかり点検やかいね！



3 防火管理者選任、消火避難訓練実施状況

(平成29年度中)

防火対象物の区分		法8条該当 防火対象物数	防火管理者届 出済対象物数	消防計画届出 済対象物数	訓練実施対象物数
1	イ 劇場、映画館、演芸場又は観覧場	10	10	9	8
	ロ 公会堂又は集会場	33	30	30	13
2	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等				
	ロ 遊技場又はダンスホール	24	24	23	20
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等				
	ニ カラオケボックス、個室漫画喫茶・ネットカフェ等	6	5	5	3
3	イ 待合、料理店等				
	ロ 飲食店	41	26	25	15
4	百貨店、店舗	185	161	147	76
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	26	24	23	11
	ロ 寄宿舎、下宿又は共同住宅	115	40	35	18
6	イ 病院、診療所又は助産所	91	82	81	59
	ロ 特別養護老人ホーム、知的障害児施設等	110	97	97	86
	ハ 老人デイサービスセンター、保育所等	111	104	103	78
	ニ 幼稚園、特別支援学校	14	14	14	8
7	小・中・高校、大学、各種学校等	80	76	75	51
8	図書館、博物館、美術館等	5	5	5	1
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場等				
	ロ 公衆浴場	1	1	1	1
10	車両の停車場等	1			
11	神社、寺院、教会等	13	10	10	4
12	イ 工場又は作業場	81	60	57	49
	ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ 自動車車庫又は駐車場	1	1	1	
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14	倉庫	11	3	3	8
15	前各号に該当しない事業所	161	133	128	47
16	イ 複合用途(特定用途)防火対象物	208	137	127	57
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	11	7	4	
17	重要文化財				1
18	アーケード				
合 計		1,339	1,050	1,003	614

4 防火対象物定期点検報告関係

(平成29年度中)

用 途	防火対象物点検報告制度対象物数	防火対象物特例認定済対象物数
1項イ(劇場等)	9	1
1項ロ(集会場等)	19	
2項ロ(遊技場等)	18	2
2項ニ(カラオケボックス等)	1	
3項ロ(飲食店)	1	
4項(店舗等)	56	3
5項イ(ホテル等)	8	1
6項イ(病院等)	13	1
6項ロ(福祉施設等)	1	
16項イ(複合ビル等)	47	
合 計	173	8

「法8条」とは、「消防法」の規定で、施設の使い方や利用人数等に応じて、「防火管理者」を置くことや、どのように施設を管理するかの計画書等を作成して、提出してもらう法律なんだ！



5 幼年消防クラブ結成状況

目指させ未来
の消防士！



(平成30年5月1日現在)

市町別	消防クラブ名		所在地	結成年月
都 城 市	1	早鈴保育園	都城市早鈴町1864-2	S62.6
	2	山野原保育園	〃 太郎坊町3149-1	〃
	3	都島保育園	〃 鷹尾1丁目7-9	〃
	4	アソカ保育園	〃 小松原町4-10	S63.10
	5	かたひら認定こども園	〃 志比田町7182-1	〃
	6	とほく認定こども園	〃 都北町1013	〃
	7	まるのやぐらガーデン	〃 野々美谷町2947-7	〃
	8	こぼとやぐらガーデン	〃 丸谷町2695-6	〃
	9	山之口中央保育所	都城市山之口町花木2301-41	H1.6
	10	山之口ふもと保育所	〃 山之口2943	〃
	11	安楽地保育園	〃 富吉3495-1	〃
	12	山之口乳児保育所	〃 花木2630-3	〃
	13	高城保育所	都城市高城町穂満坊18	〃
	14	有水保育所	〃 有水3344-1	〃
	15	さかえ認定こども園	〃 穂満坊2553-51	〃
	16	まんがつか認定こども園	都城市山田町山田9728-40	〃
	17	並木保育園	〃 上川東4丁目5753-3	H2.12
	18	上長飯認定こども園	〃 上長飯町81-4	H3.11
	19	下長飯保育園	〃 下長飯町5494-1	〃
	20	宮丸認定こども園	〃 宮丸町2856-1	H3.11
	21	志和池さくらんぼこども園	〃 下水流町2964-3	H5.2
	22	さつき保育園	〃 都島町1171	〃
	23	わかば保育園	〃 高野町3090-2	〃
	24	吉尾保育園	〃 吉尾町721-2	H7.2

市町別	消防クラブ名	所在地	結成年月	
都 城 市	25	石山保育園	〃 高城町石山1133-5	〃
	26	認定こども園ひばり保育園	〃 大王町25-17	H13. 10
	27	志比田こども園	〃 志比田町5779番地2	H18. 10
	28	星空の都ポピー保育園	〃 早鈴町1550-1	〃
	29	ぼっぼ保育所	〃 前田町8-20	〃
	30	すずらん保育園	〃 南鷹尾町28-6	H20. 10
	31	たんぽぽ保育園	〃 一万城町12-2	〃
	32	川東さくらんぼこども園	〃 下川東2丁目3351番地	H22. 10
	33	いなり認定こども園	〃 郡元4丁目23番18	H29. 5
三 股 町	1	稗田保育園	北諸県郡三股町稗田31-6	H1. 6
	2	三股中央保育園	〃 榊山4390-1	〃
	3	くるみ保育園（認定）	〃 新馬場36-6	〃
	4	みどり保育園	〃 新馬場1-8	〃
	5	りんどう保育園	〃 大字榊山2036-13	〃
	6	ひまわり保育園	〃 大字長田2974	〃
	7	こばと保育園	〃 大字蓼池2313-1	〃
	8	ひかりの森こども園	〃 大字榊山3000-2	〃
	9	わかば保育園	〃 大字榊山3920-1	〃
	10	たでいけ認定こども園	〃 大字蓼池3610-11	〃
	11	すみれ保育園	〃 大字宮村3572-1	〃
	12	ひまわり保育園長田分園	〃 大字長田6200-1	H24. 10
	13	エーデルワイス幼保育園	〃 三股町花見原4-1	H29. 5

6 火災予防条例に基づく届出状況

(平成29年中)

		予防課	南署	北署	合計
防火対象物使用開始		255			255
火を使用する設備等	炉				
	温風暖房機				
	厨房設備			1	1
	ボイラー		4	1	5
	乾燥設備		2		2
	サウナ設備				
	給湯湯沸設備			1	1
	ヒートポンプ冷暖房機				
	火花を生ずる設備				
	放電加工機				
変電設備			21	11	32
発電設備			13	7	20
蓄電池設備			11	7	18
ネオン管灯設備					
水素ガスを充てんする気球					
火災とまぎらわしい煙等			64	89	153
煙火打上げ・仕掛け			336	24	360
催物開催			2	1	3
水道断・減水					
道路工事			107	57	164
指定洞道等					
少量危険物・指定可燃物貯蔵				16	16
" 廃止届					
タンク水張・水圧検査				9	9
禁止行為解除申請		79			79
露店等の開設届			68	24	92
合 計		334	628	248	1,210



楽しい祭りの開催や、キレイな花火を観られるのは、しっかり届出なされて実施されちゃっかいやね！



第6章 危険物



ガソリンスタンド等が適正に運用されるように！



日頃の点検も
しっかりと！

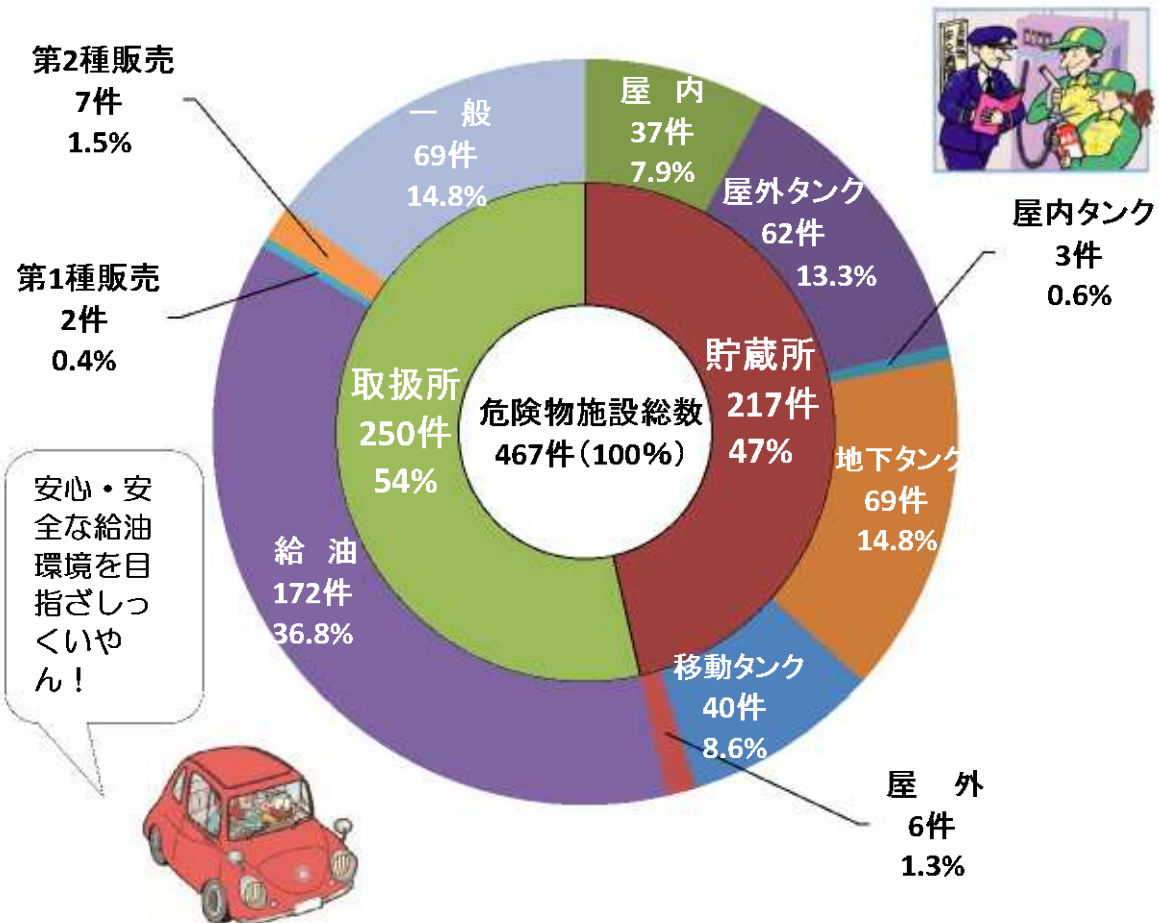


危険物安全啓発活動

1 市町別危険物製造所等施設数

(平成30年4月1日現在)

		都城市				三股町	合 計	
		(山之口)	(高城)	(山田)	(高崎)			
製 造 所							0	
貯 蔵 所	屋 内	36	1	5	3	1	37	
	屋外タンク	61	1	10	8	3	62	
	屋内タンク	3		1			3	
	地下タンク	60	2	8	4	4	69	
	移動タンク	38	1	3		1	40	
	屋 外	6		1	1		6	
	計	204	5	28	16	8	13	217
取 扱 所	給 油	154	4	18	10	10	18	172
	第1種販売	2						2
	第2種販売	7						7
	一 般	62		10	2	4	7	69
	計	225	4	28	12	14	25	250
合 計		429	9	56	28	22	38	467

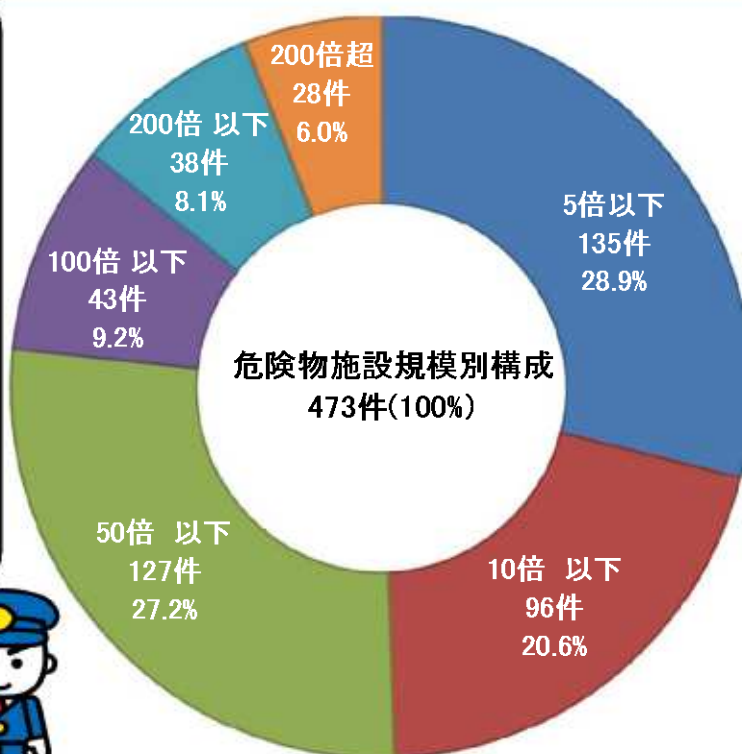


2 製造所等の数量別・類別貯蔵取扱状況

(平成30年4月1日現在)

		数量別 (倍数)					類別			
		5倍以下	10倍以下	50倍以下	100倍以下	200倍以下	200倍超	第2類	第4類	混在
製造所										
貯蔵所	屋内	17	12	7	1			33	4	
	屋外タンク	19	27	14	2			62		
	屋内タンク	2	1					3		
	地下タンク	25	24	18	2			69		
	移動タンク	30		5	4	1		40		
	屋外	2	4					6		
取扱所	給油	6	11	56	34	37	28		172	
	第1種販売		1	1					2	
	第2種販売			7					2	5
	一般	34	16	19					69	
合計		135	96	127	43	38	28	0	458	9

倍数は「危険物の貯蔵量÷危険物の指定数量」で算出するんだ。指定数量は品名や危険度で違ってくるよ。例えばガソリンは200㍓、灯油は1,000㍓なんだ。



危険性が高いものは数量が小さく、低いものは数量が大きいんじゃないかね！



倍数が大きいほど施設も大きいちゃうかね！

第7章 火災統計

年始に行われる消防での一大行事！
「火の用心」をさらに警鐘し、火災のない都城管内を願うよ！



都城市消防出初式（イベント広場）

幼年消防クラブの園児たちが「ぼうかのちかい」を唱和し、火災予防啓発するんだ！



ちびっこ消防のひろば（幼年消防クラブ）

(1) 火災発生状況（市町別）

（平成29年中）

区分		市町別							
		合計	都城市	(山之口)	(高城)	(山田)	(高崎)	三股町	
火災種別	火元 全焼	9	8		1		1	1	
	火元 半焼	1	1			1			
	火元部分焼	12	10		1		1	2	
	火元 ぼや	15	14				1	1	
	建物	37	33		2	1	3	4	
	林野	3	3		1		1		
	車両	5	5		1		1		
	船舶								
	航空機								
	その他	40	36	2	7	1	7	4	
	計	85	77	2	11	2	12	8	
焼損棟数		59	55		2	3	3	4	
焼損面積	建物㎡	1259	1186		106	95	123	73	
	表面積㎡	469	441		5	19	92	28	
	林野a	18	18		6		3		
り災世帯数	全損	11	10		1		1	1	
	半損	1	1			1			
	小損	29	27			1		2	
	計	41	38		1	2	1	3	
り災人員		116	107		1	7	1	9	
死傷者数	死者	4	4			1	1		
	負傷者	11	11				1		
損害額（千円）	建物	建物	42,706	39,477		1,335	2,543	2,283	3,229
		収容物	37,630	36,719		540	227	4,711	911
	小計		80,336	76,196		1,875	2,770	6,994	4,140
	林野	728	728		144				
	車両	1,202	1,202		50		300		
	船舶								
	航空機								
	その他	1,940	1,940		1	7	98		
	爆発								
	合計		84,206	80,066		2,070	2,777	7,392	4,140

しっかり消そう！

(2) 月別火災発生状況

(平成29年中)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
合計	12	16	15	3	3	11	3	7	2	5	2	6	85

内 訳

建 物	5	8	5	2	3	2	1	4	0	2	2	3	37
林 野	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
車 両	0	0	1	0	0	1	1	1	0	1	0	0	5
その他	6	7	8	1	0	8	1	2	2	2	0	3	40

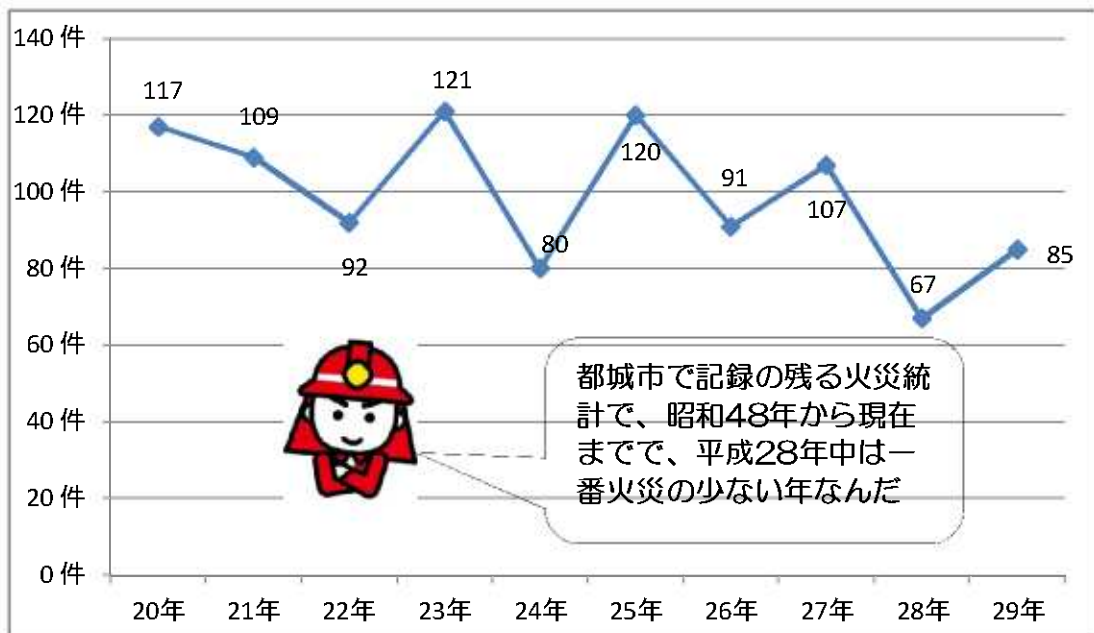
(3) 火災発生件数の推移 (10年間)

	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
合計	117	109	92	121	80	120	91	107	67	85

内 訳

建 物	79	64	72	72	50	65	52	60	44	37
林 野	8	4	4	9	0	5	7	2	4	3
車 両	6	11	5	8	4	6	8	13	10	5
その他	24	30	11	32	26	44	24	32	9	40
損害額 (千円)	178,702	142,399	278,859	135,718	131,267	280,857	209,762	187,349	129,219	84,206

※ 過去10年間の火災件数の推移



2 10年間の原因別火災発生件数

原因 \ 年	合計	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
たばこ	37	2	4	2	6	4	7	8	4	3	2
こんろ	108	22	12	15	14	8	14	10	13	8	3
天ぷら鍋	70	18	7	11	9	5	11	5	4	3	1
かまど	1		1								
風呂かまど	25	2	4	3	4	5	2	3	2	1	1
炉										1	
焼却炉	3	1	1				1				
ストーブ	17	1	2	2	2	4	4	1	1	2	1
こたつ	1								1		
ボイラー	2	1					1				
煙突・煙道	8		3	1	1		1	1	1		1
排気管	6	1	1	3					1	1	
電気機器	11		1	1	1		1	1	6	1	3
電気装置	3	1				2				1	1
電灯電話の配線	28	3	6	3	4		5	1	6	1	3
内燃機関	3		2				1				
配線器具	11	2		1	1	2	1	2	2	1	1
火あそび	26	6	7	2	2	1	3	1	4		2
マッチ・ライター	9	3	2			2	1		1		
たき火	148	13	20	13	27	13	31	21	10	11	26
溶接機・切断機	5	4					1				
灯火	14	2	5		1		2	2	2	2	
衝突の火花	2	1	1								
取灰	7	1		1	1			2	2	3	
火入れ	15	3	2	1	3	1	2	3			2
放火	23	4	2	1	5	3		3	5	3	2
放火の疑い	26	3	1		4		4	5	9		3
その他	130	16	14	17	20	12	16	15	20	12	14
不明・調査中	168	25	18	26	25	23	22	12	17	16	20
合計	904	117	109	92	121	80	120	91	107	67	85

3 過去の主な火災

(平成29年12月31日現在)

出火年月日	場 所	火 元 (用途・業態)	死者 (人)	焼損棟数 (棟)	焼損床面積 (㎡)	原 因
昭和 25. 1. 11	都 城 市 姫城町	官公庁		7	894	火鉢
昭和 26. 2. 14	〃 八幡町	製造業		6	283	パン焼釜
昭和 27. 2. 19	〃 鷹尾町	母子寮		11	1,142	七輪
昭和 35. 11. 9	〃 一万城町	製材業		4	762	たばこ
昭和 35. 12. 24	〃 五十町	精米業		6	1,408	重油バーナー
昭和 36. 3. 25	〃 西上町	飲食業	2	8	961	石油コンロ
昭和 38. 1. 24	〃 上郡元町	卸売業		3	141	火鉢
昭和 39. 4. 27	〃 志比田町	製材業		3	141	たばこ
昭和 40. 1. 11	〃 五十町	農業		3	198	あんか
昭和 40. 3. 14	〃 五十町	卸売業		3	107	七輪
昭和 42. 7. 14	〃 八幡町	養豚業		9	516	電気アイロン
昭和 43. 1. 26	〃 庄内町	私有林			2ha	不明
昭和 43. 5. 9	〃 庄内町	農業	1	1	77	堀こたつ
昭和 44. 3. 31	〃 天神町	仕立業		3	175	ガスレンジ
昭和 44. 12. 31	〃 妻ヶ丘町	電気工事業		3	151	取灰
昭和 46. 5. 9	〃 松元町	卸売業		9	567	煙突
昭和 46. 9. 27	〃 早鈴町	製材業		3	800	不明
昭和 47. 1. 8	〃 西岳町	私有林			1.45ha	たばこ
昭和 47. 8. 18	北諸県郡 山田町	住宅	1	1	46	炊口
昭和 47. 12. 18	〃 高城町	〃	1	2	230	たばこ
昭和 48. 3. 17	〃 高城町	私有林			2.13ha	火入れ
昭和 48. 8. 6	都 城 市 梅北町	住宅	1	1	68	ロウソク
昭和 48. 10. 14	〃 丸谷町	〃	1	1	46	不明
昭和 48. 11. 24	〃 豊満町	〃		7	318	煙突
昭和 48. 11. 28	〃 下川東	〃	1	2	114	電灯
昭和 49. 2. 23	北諸県郡 高崎町	建設業		3	471	不明
昭和 49. 4. 6	〃 山之口町	私有林			2.75ha	不明
昭和 49. 6. 15	都 城 市 都島町	工場		3	1,829	不明
昭和 49. 12. 19	都 城 市 姫城町	製作所	2	2	228	乾燥火鉢
昭和 51. 4. 8	北諸県郡 高崎町	住宅	1	2	144	電気こたつ
昭和 52. 3. 6	〃 高城町	私有林			1.2ha	火入れ
昭和 52. 3. 14	都 城 市 郡元町	運送業		5	859	不明
昭和 52. 3. 27	〃 上町	卸売業		3	610	漏電
昭和 52. 8. 13	北諸県郡 高崎町	住宅		4	686	提灯

出火年月日	場 所	火 元 (用途・業態)	死者 (人)	焼損棟数 (棟)	焼損床面積 (㎡)	原 因
昭和 52. 8. 29	都 城 市 甲斐元町	〃	1	6	232	こんろ
昭和 53. 4. 15	北諸県郡 三股町	〃	2	1	108	たばこ
昭和 54. 4. 3	〃 三股町	〃	1	1	128	たばこ
昭和 54. 4. 23	都 城 市 吉之元町	私有林	1		80a	たばこ
昭和 54. 12. 16	〃 美川町	〃			2ha	火入れ
昭和 55. 12. 20	〃 牟田町	飲食業		3	1,127	不明
昭和 58. 3. 17	〃 乙房町	住宅	1	1	103	ストーブ
昭和 58. 5. 18	〃 鷹尾	〃	1	5	251	不明
昭和 58. 11. 25	〃 都原町	物品販売業		3	169	不明
昭和 58. 12. 5	〃 蓑原町	住宅	1	1	4	線香
昭和 58. 12. 24	北諸県郡 三股町	紡績業		1	3,848	不明
昭和 59. 1. 7	都 城 市 甲斐元町	住宅		5	545	こんろ
昭和 59. 1. 25	北諸県郡 高崎町	〃		7	635	不明
昭和 59. 1. 28	都 城 市 庄内町	〃		4	391	取灰
昭和 59. 3. 6	〃 安久町	私有林			2ha	不明
昭和 59. 7. 29	北諸県郡 高城町	飲食業		3	507	不明
昭和 60. 2. 1	都 城 市 鷹尾	住宅	1			たきつけ
昭和 60. 5. 26	〃 松元町	卸売業	1	4	563	放火
昭和 60. 7. 13	〃 西町	工場		4	1,897	不明
昭和 61. 3. 22	北諸県郡 三股町	紡績業		1	1,343	溶接の火花
昭和 61. 3. 30	都 城 市 平江町	住宅		4	300	火遊び
昭和 61. 5. 25	〃 鷹尾	〃		4	260	こんろ
昭和 62. 12. 6	都 城 市 早鈴町	工場		1	1,078	不明
昭和 63. 4. 4	〃 安久町	住宅	1	1	48	たばこ
昭和 63. 8. 17	北諸県郡 三股町	その他	1			たき火
平成 元 5. 30	都 城 市 姫城町	住宅		3	146	風呂かまど
平成 元 7. 16	〃 庄内町	〃		5	168	火遊び
平成 元 7. 30	〃 牟田町	〃		3	309	たばこ
平成 元 8. 29	北諸県郡 三股町	〃	1	1	1	ガスコンロ
平成 元 10. 2	都 城 市 高木町	〃	1	2	145	たばこ
平成 元 11. 3	北諸県郡 山之口町	ホテル	1	1	286	放火
平成 元 11. 26	都 城 市 鷹尾3丁目	住宅	1	1	148	ガスコンロ
平成 元 12. 4	〃 庄内町	〃	1			風呂の火
平成 元 12. 9	〃 平塚町	〃	1	1	101	風呂の火

出火年月日	場 所	火 元 (用途・業態)	死者 (人)	焼損棟数 (棟)	焼損床面積 (㎡)	原 因
平成 2. 1. 20	〃 都島町	事務所	1			高圧電気
平成 2. 1. 29	〃 鷹尾1丁目	住宅	1	1	61	火遊び
平成 2. 3. 12	北諸県郡 三股町	私有林			1.5ha	不明
平成 2. 5. 17	都 城 市 庄内町	住宅		7	328	不明
平成 2. 8. 6	北諸県郡 山之口町	国有林			3ha	不明
平成 2. 11. 25	都 城 市 夏尾町	普通自動車	1			車両火災
平成 4. 2. 24	〃 乙房町	住宅		3	380	ストーブ
平成 4. 3. 14	〃 岩満町	製材業	1	2	248	不明
平成 4. 6. 29	〃 志比田町	住宅	1	2	164	ライター
平成 4. 8. 11	北諸県郡 高城町	〃	1	4	189	風呂かまど
平成 4. 12. 3	都 城 市 菓子野町	〃	1	2	78	石油ストーブ
平成 4. 12. 23	〃 五十町	〃	1	1	20	石油ストーブ
平成 5. 2. 20	〃 高野町	国有林			1ha	不明
平成 5. 2. 21	〃 野々美谷町	住宅	2	1	61	こんろ
平成 5. 5. 23	〃 御池町	〃	1	1	34	線香
平成 5. 5. 26	北諸県郡 山田町	〃		7	362	不明
平成 5. 6. 15	〃 山之口町	〃		3	256	配線器具
平成 5. 8. 29	都 城 市 丸谷町	住宅		4	192	花火
平成 5. 10. 6	〃 前田町	共同住宅		4	412	不明
平成 6. 2. 18	北諸県郡 高崎町	住宅	1	1	80	石油ストーブ
平成 6. 3. 6	都 城 市 都原町	住宅	1	1	126	たばこ
平成 6. 5. 10	〃 前田町	その他	1			たき火
平成 6. 5. 19	〃 松元町	住宅	2	1	61	たばこ
平成 7. 6. 23	都城市 上長飯町	〃	1	1	90	こんろ
平成 7. 8. 27	〃 葦原町	その他	1			たき火
平成 7. 11. 2	〃 都北町	工場		7	1,063	乾燥機
平成 7. 11. 13	〃 夏尾町	その他	1			風呂かまど
平成 8. 2. 13	〃 蔵原町	住宅	1	1	39	不明
平成 9. 1. 28	北諸県郡 高城町	〃		4	255	ローソク
平成 9. 4. 10	都城市 吉之元町	私有林	1		5a	たき火
平成 9. 6. 10	北諸県郡 高城町	住宅		3	133	電気あんか
平成 9. 6. 28	都 城 市 関之尾町	〃		4	194	燃えさし
平成 9. 6. 28	北諸県郡 山田町	〃		3	239	石油ストーブ
平成 10. 2. 13	都 城 市 五十町	〃		7	123	ガステーブル

出火年月日	場 所	火 元 (用途・業態)	死者 (人)	焼損棟数 (棟)	焼損床面積 (㎡)	原 因
平成 10. 3. 2	“ 下水流町	養畜舎	1	7	398	不明
平成 10. 4. 20	北諸県郡 高城町	住宅		7	518	たばこ
平成 10. 7. 29	“ 高崎町	“		3	96	不明
平成 10. 10. 10	都 城 市 庄内町	“	1	6	136	たばこ
平成 10. 11. 20	“ 乙房町	“		4	309	薪ストーブ
平成 10. 11. 21	“ 庄内町	“		5	265	不明
平成 11. 5. 2	“ 豊満町	“		5	244	かまど
平成 11. 6. 13	“ 姫城町	“	1	1	87	放火
平成 11. 11. 26	“ 吉之元町	“	1	2	66	放火の疑い
平成 11. 12. 19	“ 安久町	“	1	2	147	不明
平成 12. 2. 7	“ 平塚町	“	1	2	149	不明
平成 12. 3. 13	北諸県郡 高城町	煙火製造業	1	1 (爆発)	20	不明
平成 12. 3. 19	都 城 市 乙房町	住宅		3	114	再燃
平成 12. 4. 7	“ 大王町	倉庫		6	117	排気管
平成 12. 4. 24	“ 安久町	私有林			10.42ha	衝撃火花
平成 12. 4. 26	“ 一万城町	共同住宅	1	1	65	不明
平成 12. 5. 21	北諸県郡 高城町	住宅		5	181	炭
平成 12. 9. 5	都 城 市 下川東	“	1	5	120	放火
平成 13. 2. 17	“ 太郎坊町	物置		7	399	その他
平成 13. 6. 15	“ 丸谷町	製材業		10	1,083	不明
平成 13. 9. 11	都 城 市 美川町	私有林	1		19 a	火入れ
平成 13. 9. 27	北諸県郡 高城町	住宅	1	3	164	不明
平成 13. 11. 19	“ 三股町	“	1	5	272	不明
平成 14. 2. 8	“ 高城町	“	1			たき火
平成 14. 11. 12	“ 山田町	“	1	2	159	コンロ
平成 15. 1. 20	“ 高崎町	“		3	505	コンロ
平成 15. 2. 28	都城市 下川東	“	1	2	88	不明
平成 15. 4. 17	“ 大岩田町	納屋		4	272	たき火
平成 15. 9. 21	“ 梅北町	住宅		5	284	不明
平成 15. 10. 21	北諸県郡 高崎町	“		4	221	配線器具
平成 16. 4. 22	都城市 志比田町	“	1	1	121	不明
平成 16. 5. 16	北諸県郡 高崎町	“	1	1	35	不明
平成 17. 1. 1	都城市 上町	店舗		1	2,275	不明
平成 17. 5. 17	“ 金田町	“		3	293	風呂かまど

出火年月日	場 所	火 元 (用途・業態)	死者 (人)	焼損棟数 (棟)	焼損床面積 (㎡)	原 因
平成 18. 1. 27	山田町	住宅		3	215	ストーブ
平成 18. 3. 13	大岩田町	〃	2	1	127	その他
平成 18. 6. 7	志比田町	特殊建物	1	1	58	不明
平成 18. 7. 3	庄内町	養畜舎		8	418	不明
平成 18. 10. 21	南鷹尾町	教会		4	173	火遊び
平成 18. 11. 26	広原町	住宅	1	1	48	不明
平成 19. 2. 16	南横市町	〃		3	110	ストーブ
平成 19. 4. 9	都城市 郡元町	風呂場		4	360	その他
平成 19. 4. 28	山田町	住宅		3	222	不明
平成 19. 9. 9	豊満町	〃	1	1	73	不明
平成 19. 9. 16	平塚町	〃	1	2	45	こたつ
平成 19. 10. 5	鷹尾2丁目	〃		7	202	灯火
平成 19. 12. 8	都城市 都島町	住宅	1	1		こんろ
平成 19. 12. 24	山之口町	〃	1	2	116	不明
平成 20. 2. 12	北諸県郡 三股町	飲食店	1	3	337	不明
平成 20. 4. 5	都城市 郡元町	住宅	1	1	55	こんろ
平成 20. 4. 19	安久町	〃	1	2	102	ストーブ
平成 21. 5. 13	山之口町	〃		4	193	こんろ
平成 21. 8. 27	梅北町	〃		5	169	不明
平成 21. 12. 3	千町	〃		4	129	放火
平成 21. 12. 9	志比田町	〃		4	78	風呂かまど
平成 22. 2. 14	高城町	〃	2	1	112	不明
平成 22. 3. 14	郡元町	〃		4	233	不明
平成 22. 4. 3	北諸県郡 三股町	〃		1	1,058	不明
平成 22. 6. 11	都城市 庄内町	〃	1	1	94	不明
平成 22. 7. 6	平塚町	〃	1	1	10	不明
平成 22. 7. 26	太郎坊町	〃	1	1	39	不明
平成 23. 2. 22	大岩田町	屋外焼却場		3	38	たき火
平成 23. 4. 7	岩満町	倉庫		5	90	たき火
平成 23. 4. 12	今町	物置		5	17	火遊び
平成 23. 12. 18	山田町	住宅	1	2	123	不明
平成 24. 1. 2	一万城町	〃	1	3	96	不明
平成 24. 2. 7	金田町	〃	1	4	177	不明
平成 24. 2. 11	高城町	〃		4	153	たき火

出火年月日	場 所	火 元 (用途・業態)	死者 (人)	焼損棟数 (棟)	焼損床面積 (㎡)	原 因
平成 24. 4. 4	〃 梅北町	納屋		6	415	不明
平成 24. 11. 25	〃 大王町	住宅	1	3	226	不明
平成 25. 5. 29	〃 高城町	住宅		10	334	不明
平成 25. 7. 6	〃 都北町	〃		5	245	七輪こんろ
平成 25. 8. 20	〃 梅北町	〃	1	1	93	不明
平成 25. 12. 13	〃 上水流町	〃	2	1	159	不明
平成 25. 12. 18	〃 蔵原町	店舗		5	859	不明
平成 25. 12. 21	〃 志比田町	住宅	1	1	227	たばこ
平成 26. 3. 13	〃 丸谷I町	〃		6	201	その他
平成 26. 5. 11	〃 高城町	納屋		4	349	不明
平成 26. 7. 11	〃 五十町	住宅	1	1	86	不明
平成 26. 12. 4	〃 郡元町	〃		10	248	その他
平成 27. 3. 10	〃 久保原町	共同住宅	1	1	7	その他
平成 27. 11. 1	〃 上町	住宅	5	3	13,486	不明
平成 28. 5. 21	〃 今町	住宅	3	1	153	不明
平成 28. 8. 4	〃 郡元町	住宅	1	1	48	不明
平成 28. 12. 20	北諸県郡 三股町	住宅	1	1	116	不明
平成 29. 1. 7	都城市 志比田町	住宅	1	5	54	放火(自損)
平成 29. 2. 3	〃 志比田町	住宅	1	4	91	不明
平成 29. 2. 14	〃 高崎町	住宅	1	1	123	不明
平成 29. 4. 30	〃 山田町	住宅	1	3	95	不明

注) : ①全焼焼損棟数3棟以上 ②焼損床面積1,000㎡以上(建物) ③焼損面積(林野) 1ha以上

④死者が生じたもの(放火自殺を除く。寝たばこをしない、天ぷら鍋の火に気をつける等、尊い命を守るために、みなさん一緒に、さらなる火の用心をお願いいたします。



1 第8章 救急救助統計

救急の日のイベント



あらゆる救急事案に即応できるように、イベントでの体験を通じて救命講習の普及を図っているんだ。



高規格救急自動車受納式



認定を受けた事業者の搬送用車両には、応急手当や搬送法について講習を終了した乗務員が乗車し、応急手当に必要な資器材を積載しているんだ。



患者等搬送事業者認定

1 救急業務の状況

(1) 市町別出場件数

(平成29年中)

種別	市町名					三股町	その他	合計
	都城市	(山之口)	(高城)	(山田)	(高崎)			
火災	8				1			8
自然災害	1		1					1
水難事故	5				2			5
交通事故	631	31	42	26	21	72		703
労働災害	81	3	6	2	12	13		94
運動競技	53	2	7	5	4	4		57
一般負傷	799	20	49	30	56	92	1	892
加害	27		2		1	4		31
自損行為	87	2	2	3	7	5		92
急病	4,303	153	302	182	245	489		4,792
その他	転院搬送	1,437	14	23	16	12	75	1,512
	医師搬送	4				1		4
	資機材等搬送							
	その他	29		2		4	1	30
合計	7,465	225	436	264	366	755	1	8,221

(2) 市町別搬送人員

(平成29年中)

種別	市町名					三股町	その他	合計
	都城市	(山之口)	(高城)	(山田)	(高崎)			
火災	10				1			10
自然災害	1		1					1
水難事故	2				1			2
交通事故	648	28	39	24	21	68		716
労働災害	80	2	6	2	12	11		91
運動競技	53	2	7	5	4	4		57
一般負傷	735	19	49	27	51	85	1	821
加害	20		2		1	3		23
自損行為	43	1	2	2	5	2		45
急病	3,857	138	282	171	220	437		4,294
その他	転院搬送	1,431	14	23	16	11	75	1,506
	医師搬送							
	資機材等搬送							
	その他							
合計	6,880	204	411	247	327	685	1	7,566



(3) 月別救急出場件数・搬送人員



迅速に搬送します！

(平成29年中)

事故種別 月別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
												転院搬送	医師搬送	資器材等輸送	その他	
1月	出場件数			1	58	10	2	105	3	4	477	128	3		1	792
	搬送人員				61	9	2	95	2	2	415	128				714
2月	出場件数	2			42	8		67	5	12	422	135			2	695
	搬送人員	2			45	8		58	5	3	361	134				616
3月	出場件数	2			67	3	3	74		5	395	138			2	689
	搬送人員	3			66	2	3	68		2	353	138				635
4月	出場件数				64	6	5	62	4	4	343	134			2	624
	搬送人員				62	6	5	60	3	1	305	134				576
5月	出場件数	1		1	42	6	8	65	1	18	411	123	1			677
	搬送人員	1			46	6	8	61	1	14	369	122				628
6月	出場件数				67	11	4	54	2	6	392	115			4	655
	搬送人員				72	11	4	50	2	4	362	115				620
7月	出場件数				71	11	9	66	3	6	428	119			5	718
	搬送人員				82	11	9	63	2	5	376	117				665
8月	出場件数	3	1	1	57	9	10	88	3	13	399	128			4	716
	搬送人員	4	1	1	59	9	10	75	2	4	364	128				657
9月	出場件数				48	6	7	70	2	8	341	130			2	614
	搬送人員				47	5	7	67		3	316	130				575
10月	出場件数				55	8	2	83	2	7	357	118			5	637
	搬送人員				52	8	2	78	1	2	329	117				589
11月	出場件数			1	58	8	1	61	3	3	380	118				633
	搬送人員				55	8	1	56	2	3	342	117				584
12月	出場件数			1	74	8	6	97	3	6	447	126			3	771
	搬送人員			1	69	8	6	90	3	2	402	126				707
合計	出場件数	8	1	5	703	94	57	892	31	92	4,792	1,512	4		30	8,221
	搬送人員	10	1	2	716	91	57	821	23	45	4,294	1,506				7,566

緊急時に皆さんが、速やかに搬送されるよう、救急車の適正利用にご協力ください！



(4) 現場到着所要時間別出場件数

(平成29年中)

事故種別	到着時間別					合計	最短	最長	平均	
	3分未満	3～5分	5～10分	10～20分	20分以上					
火災		1	0	6	1	8	4	23	13.0	
自然災害				0	1	1	30	30	30.0	
水難			0	4	1	5	11	27	16.2	
交通	1	10	312	338	42	703	2	36	11.0	
労働災害		2	41	37	14	94	3	29	11.9	
運動競技	1	3	23	27	3	57	2	23	10.4	
一般負傷	5	12	395	430	50	892	0	35	10.9	
加害	0		9	22		31	6	19	11.0	
自損行為		1	37	52	2	92	4	34	11.1	
急病	24	61	2,060	2,409	238	4,792	0	54	10.5	
その他	転院搬送	25	143	1,038	296	10	1,512	0	25	10.9
	医師搬送			2	1	1	4	8	27	14.0
	資器材等輸送	0						0	0	0.0
	その他		1	9	13	7	30	4	34	13.6
合計	56	234	3,926	3,635	370	8,221			10.3	

(5) 傷病程度別・年齢別搬送人員

(平成29年中)

傷病程度別	年齢別					合計
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	
死亡	0	1	0	18	155	174
重症	16	6	7	285	1,111	1,425
中等症	87	65	53	721	1,717	2,643
軽症	5	191	229	1,192	1,706	3,323
その他	0			1		1
合計	108	263	289	2,217	4,689	7,566

1秒でも早く!



年齢区分

新生児 生後28日未満

乳幼児 生後28日以上7歳未満

少年 満7歳以上18歳未満

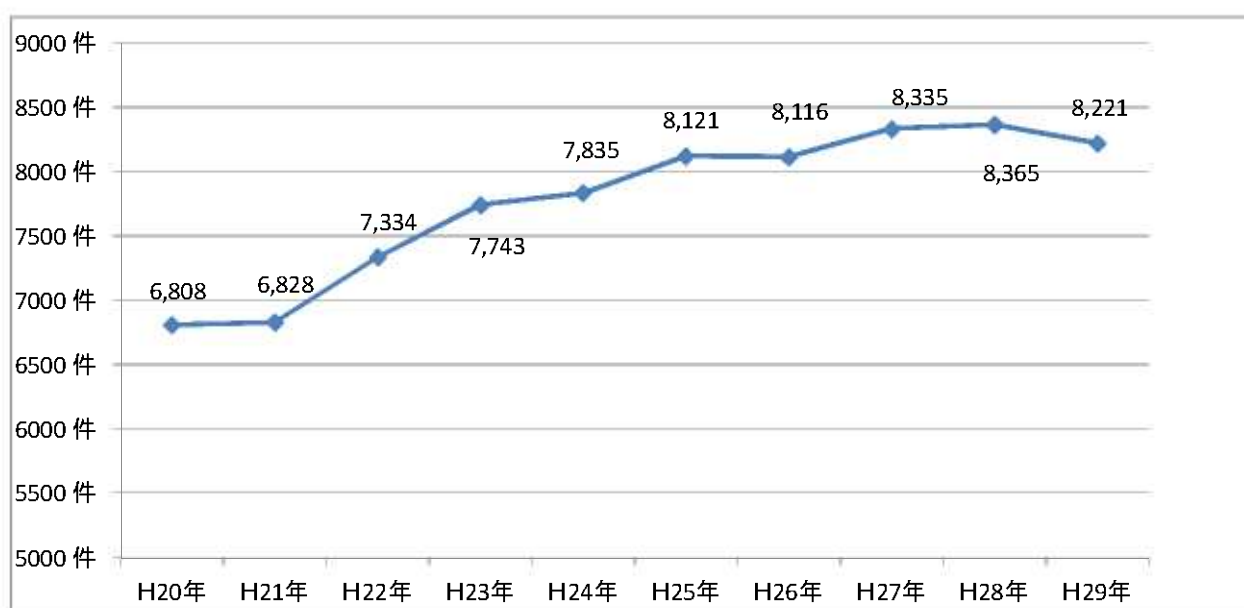
成人 満18歳以上65歳未満

高齢者 満65歳以上

(6) 救急出場件数の推移

種 別 \ 年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	
火 災	12	8	7	11	11	7	17	16	10	8	
自然災害					1		4	2	1	1	
水難事故		1	1		3	4	2	3	5	5	
交通事故	787	849	730	813	791	888	751	752	722	703	
労働災害	56	55	60	89	53	63	60	63	102	94	
運動競技	38	36	34	52	42	44	51	53	37	57	
一般負傷	720	733	735	849	821	867	880	929	924	892	
加 害	24	40	46	37	35	30	29	36	38	31	
自損行為	121	118	120	114	118	104	121	111	102	92	
急 病	3,698	3,552	3,931	4,186	4,298	4,461	4,576	4,766	4,895	4,792	
その他	転院搬送	1,326	1,411	1,651	1,560	1,643	1,640	1,620	1,594	1,498	1,512
	医師搬送	1			1	3	1		2	1	4
	資機材等搬送	1		1						1	
	そ の 他	24	25	18	31	16	12	5	8	29	30
合 計	6,808	6,828	7,334	7,743	7,835	8,121	8,116	8,335	8,365	8,221	

※ 過去10年間の救急出場件数の推移



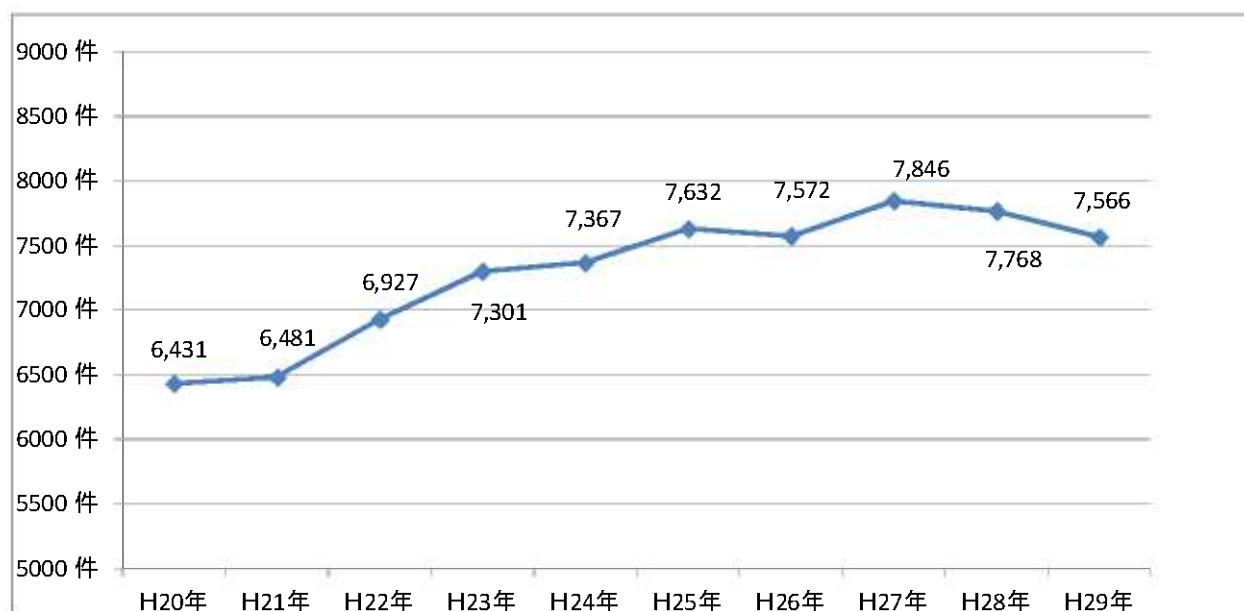
(7) 救急搬送人員の推移

種 別 \ 年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
火 災	12	7	7	16	11	9	18	13	9	10
自 然 災 害							4	3		1
水 難 事 故		1			2	2	1	1	2	2
交 通 事 故	828	908	756	838	825	937	764	817	749	716
労 働 災 害	54	54	59	88	53	61	60	62	101	91
運 動 競 技	38	36	34	53	41	44	52	54	38	57
一 般 負 傷	656	699	691	797	768	799	808	854	834	821
加 害	20	35	43	23	23	23	26	33	26	23
自 損 行 為	82	85	80	73	78	67	71	73	68	45
急 病	3,416	3,244	3,610	3,853	3,922	4,054	4,152	4,351	4,448	4,294
そ の 他	転院搬送	1,319	1,405	1,644	1,552	1,641	1,636	1,615	1,585	1,506
	医師搬送									
	資機材等搬送									
	そ の 他	6	7	3	8	3		1		
合 計	6,431	6,481	6,927	7,301	7,367	7,632	7,572	7,846	7,768	7,566

救命は初期対応が大切！
救命講習等を受けて、いざという時
にまず動く勇気を身につけよう！



※ 過去10年間の救急搬送人員の推移



(8) 時間帯別出場件数(全日)

(平成29年中)

	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
											転院搬送	医師搬送	資器材等搬送	その他	
00-01				9			19	2	4	129	12			1	176
01-02				8			19	2	5	114	10			1	159
02-03	1			3	1		16	4	4	118	9				156
03-04				3			16		6	128	16			1	170
04-05				5			9	1	2	103	8				128
05-06				5			16	1	4	133	7			1	167
06-07				19	2		20	2	3	172	17				235
07-08	1			49			34	3	3	216	20			3	329
08-09				42	12		55		3	264	47			2	425
09-10				45	10	4	73	1	4	274	199			3	613
10-11			1	47	9	7	59		3	262	189			3	580
11-12		1		47	10	6	61	1		249	153			1	529
12-13	1			34	7	7	43	1	4	222	141	1		1	462
13-14				39	14	4	51		1	239	101	2			451
14-15				44	7	4	48		2	215	102			2	424
15-16	1		1	57	6	9	57	1	4	237	103			2	478
16-17	1			44	8	2	52	1	9	201	101				419
17-18	2		2	61	2	2	41		2	221	85			1	419
18-19	1			46	2	3	47	2	5	243	64	1		5	419
19-20				39		3	35	2	7	274	31				391
20-21				16	1	3	35	3	3	215	24				300
21-22			1	16	1	3	27		5	208	27				288
22-23				15			34	1	4	194	19				267
23-24				10	2		25	3	5	161	27			3	236
合計	8	1	5	703	94	57	892	31	92	4,792	1,512	4		30	8,221

(9) 出場署所別発生件数

24時間、力を
合わせて都城益
地を守る!



(平成29年中)

	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
											転院搬送	医師搬送	資器材等搬送	その他	
南消防署	5		1	289	28	28	422	21	58	2,163	873	1		9	3,898
鷹尾分署	2			126	10	7	149	1	11	886	349	2		7	1,550
北消防署		1	2	264	44	18	263	8	16	1,497	278			10	2,401
高崎分署	1		2	24	12	4	57	1	7	246	12	1		4	371
管轄外							1								1
合計	8	1	5	703	94	57	892	31	92	4,792	1,512	4		30	8,221

(10) 救急講習会開催状況

種類	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数
普通救命講習	42	623	55	912	50	877	47	796	37	595	77	1,346	47	780	39	798
その他の救急講習	124	4,327	138	4,660	150	4,744	136	4,558	136	4,553	140	4,041	144	4,887	111	3,377
患者搬送講習	1	10			1	11	2	10	2	6			2	8	1	3
応急手当普及員講習	1	10	1	10	1	14	1	9	1	8	1	12	3	12	2	4
救命入門コース新設(H25.4月から)							32	780	50	895	39	693	51	1,096	85	1,356

講習は随時開催中！
いざという時に動ける力を
育てつくいやんよ！



2 救助活動の状況

(1) 事故種別出動件数、活動件数及び救助人員

(平成29年中)

種別 区分	火災		交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他	合計
	建物	建物以外									
出動件数			74	4	0	4			1	23	106
活動件数			20	0	0	3				9	32
救助人員			20	0	0	3				4	27



(2) 事故種別発生場所別救助人員

(平成29年中)

発生場所	事故種別	火災		交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他	合計
		建物	建物以外									
屋内	住居										4	4
	その他の屋内						1				1	2
屋	道路	高速道		2								2
		国道 その他の道路		13								13
外	水面	内水面		1								1
		外水面										0
外	山岳											0
	その他の屋外			4			2				4	10
地下												
その他												0
合計		0		20	0	0	3				9	32

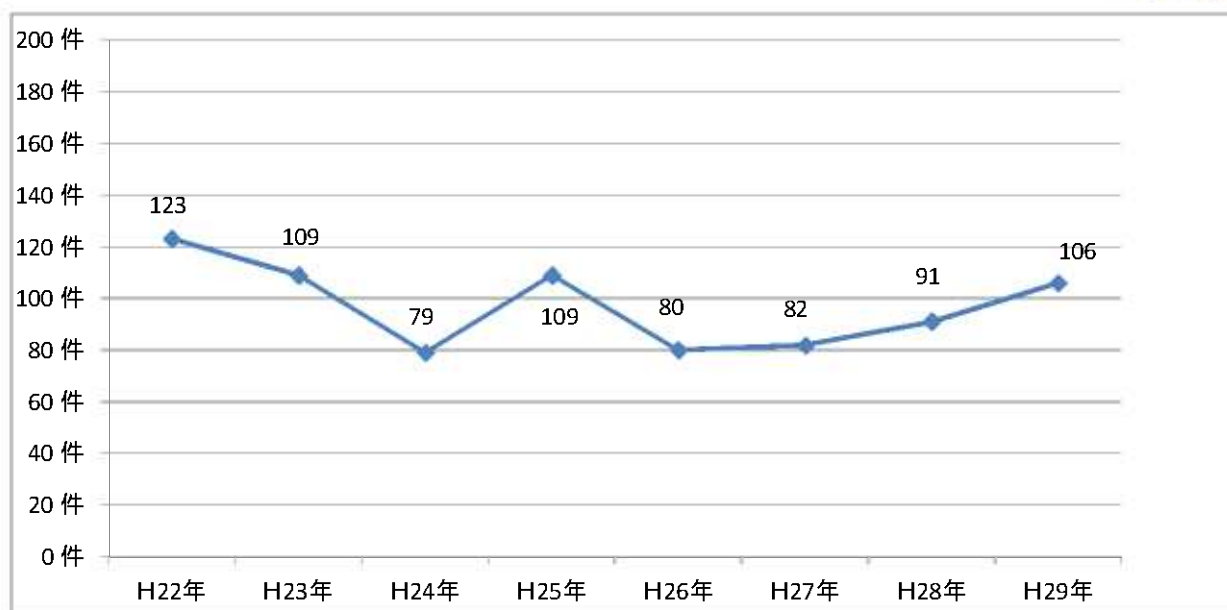
(3) 救助出場件数の推移

種 別		年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
火 災	建物		1	1		1		2		
	建物以外									
交 通 事 故			54	62	57	75	52	52	69	74
水 難 事 故					2	4	1	4	5	4
自 然 災 害			2		1				1	
機 械 に よ る 事 故			8	6	3	4	3	5	2	4
建 物 等 に よ る 事 故					1	2	1			
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故						1				
爆 発 事 故										1
そ の 他			58	40	15	22	23	19	14	23
合 計			123	109	79	109	80	82	91	106

※ 過去8年間の救助出場件数の推移



救助の多くは交通事故じゃかいね！
みんな交通安全で気をつけやんよ！



第9章 消防団



消防団にはラッパ隊や女性消防団員も所属していて、色々な場所で防火・防災の啓発などで活躍しているよ！



消防団ラッパ隊・女性消防団

地域の火災から住民を守る消防団！2年に1度、消防操法大会が開催されるんだ！



宮崎県消防協会都城支部消防操法大会

1 組織

(平成30年4月1日現在)



都城市消防団長 山元 寿一



三股町消防団長 里岡 広志



		副団長	組織	
都 城 市	都城方面隊	床次 勝行 戸切 正高 長岡 幸博 長谷場 平	1本部10分団45部	
			定員761名	実員721名
	山之口方面隊	東 浩一	1本部6部	
			定員171名	実員118名
	高城方面隊	田中 富士夫	1本部8部	
			定員211名	実員204名
	山田方面隊	福重 昭弘	1本部5部	
			定員210名	実員188名
	高崎方面隊	立山 隆一	1本部7部	
			定員158名	実員168名
三股町	出水 学	1本部7部1隊		
		定員160名	実員160名	

2 人員・機材

(1) 都城市消防団

(平成30年4月1日現在)

	所属名	管轄区域	階級別団員数								器材数						
			合計(人)	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	副部長	班長	団員	自動車ポンプ	小型動力ポンプ	小型P付積載車	指揮広報車	水槽付ポンプ車	水槽車
都城方面隊	団本部		50	1	4	1		1	1	4	38				2		
	五十市・西分団		3			1	1				1						
	第1部	今町・大岩田	14					1	1	2	10		1				
	第2部	狐塚・平塚・五十市・中尾	15					1	1	2	11		1				
	第3部	鷹尾・南鷹尾・葦原・久保原	17					1	1	3	12	1					
	第4部	横市・南横市・都原(一部)	14					1	1	2	10		1				
	妻ヶ丘分団		2			1	1				0						
	第5部	天神・葦原・早鈴・東町	11					1	1	2	7	1					
	第6部	上東・妻ヶ丘・花繰・若葉・菅蒲原	12					1	1	2	8		1				
	第7部	横市・南横市・都原(一部)	14					1	1	2	10		1				
	姫城・小松原分団		2			1	1										
	第8部	下長飯	16					1	1	2	12		1				
	第9部	松元・西・甲斐元・姫城	14					1	1	2	10		1				
	第10部	宮丸・上町・牟田町・八幡	13					1	1	2	9		1				
	第11部	志比田・大根田・都原(一部)	15					1	1	2	11		1				
	祝吉・小松原分団		2			1	1				0						
	第12部	大王・平江・前田	15					1	1	2	11		1				
	第13部	小松原・栄・年見・北原	13					1	1	2	9	1					
	第14部	上川東・祝吉・下川東・千町	14					1	1	2	10		1				
	第15部	郡元・立野・早水・神之山	9					1	1	2	5		1				
沖水分団		3			1	1				1							
第16部	都北・金田	17					1	1	2	13		1					
第17部	太郎坊	18					1	1	2	14		1					
第18部	高木	16					1	1	2	12		1					

	所属名	管轄区域	階級別団員数								器材数							
			合計(人)	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	副部长	班長	団員	自動車ポンプ	小型動力ポンプ	小型P付積載車	指揮広報車	水槽付ポンプ車	水槽車	
都城方面隊	志和池分団	分団本部	3			1	1				1							
		第19部 野々美谷	15					1	1	2	11		1					
		第20部 上水流	15						1	1	2	11	1					
		第21部 下水流	15						1	1	2	11		1				
		第22部 岩満	15						1	1	2	11		1				
		第23部 丸谷	15						1	1	2	11		1				
	庄内分団	分団本部	2			1	1											
		第24部 乙房	14					1	1	2	10		1					
		第25部 平田	14					1	1	2	10		1					
		第26部 川崎	12					1	1	2	8	1	1					
		第27部 関之尾	12					1	1	2	8		1					
		第28部 西区	27					1	1	4	21	2						
		第31部 今屋	12					1	1	2	8		1					
		第32部 千草	12					1	1	2	8		1					
		第33部 宮島	12					1	1	2	8		※1					
	西岳分団	分団本部	2			1	1											
		第34部 上川内・下川内・後川内	13					1	1	2	9	2	1					
		第35部 高野・大塚・御池(一部)	19					1	1	2	15	1	2					
		第36部 田野	12					1	1	2	8	1	※1					
		第37部 折田代	13					1	1	2	9		※1					
		第38部 牛の脛・御池(一部)	13					1	1	2	9		※1					
		第39部 上馬渡・下馬渡	12					1	1	2	8	1	※1					
	中郷分団	分団本部	3			1	1				1							
		第40部 上安久・下安久・藤田	20					1	1	2	16	1	1					
		第41部 大菌・益貴・弘川・麓	19					1	1	2	15		1					
		第42部 高野原・正応寺	14					1	1	1	11		1					
		第43部 川内・嫁坂	16					1	1	1	13		1					
		第44部 尾平野・石原	7					1	1	1	4		※1					
		第45部 大浦	12					1	1	1	9		※1					
		第46部 豊満	16					1	1	1	13		※1					
		第47部 雄兎石・女橋	16					1	1	1	13		※1					
	都城方面隊合計			721	1	4	10	9	46	46	91	514	8	7	39	2	0	0

所属名	管轄区域	階級別団員数									器材数							
		合計(人)	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	副部長	班長	団員	自動車ポンプ	小型動力ポンプ	小型P付積載車	指揮広報車	水槽付ポンプ車	水槽車		
山之口方面隊	山之口分団	方面隊本部	3		1	1	1							1				
		機動本部	山之口全域	10					1	1	2	6	1			1		
		第1部	麓・青井岳	25					1	1	5	18	1	1	1			
		第2部	花木	21					1	1	5	14		1	2			
		第3部	下富吉	26					1	1	5	19		1	1			
		第4部	上富吉	26					1	1	5	19		1	1			
		第6部	永野	7					1	1	3	2		1	1			
山之口方面隊合計		118	0	1	1	1	6	6	25	78	2	5	6	1	1	0		
高城方面隊	高城分団	方面隊本部	3		1	1	1							1				
		本部	町	16					1	1	2	12				1		
		第1部	大井手	23					1	1	4	17		2				
		第2部	桜木	26					1	1	4	20		2				
		第3部	町内全域	21					1	2	2	16	1		1	1		
		第4部	穂満坊	26					1	1	3	21		1				
		第5部	石山	27					1	1	4	21		4				
		第6部	有水	40					1	1	5	33	1	4				
		第7部	四家	22					1	1	4	16		3				
高城方面隊合計		204	0	1	1	1	8	9	28	156	2	0	16	2	2	0		
山田方面隊	山田分団	分団本部	3		1	1	1							1				
		本部	山田全域・西袴・脇之馬場・長谷	34					1	3	4	26	1			1		
		第1部	牛谷・瀬芽・巽砂丸・万ヶ塚・田中・和田上・倉平・修行	28					1	2	4	21		2				
		第2部	石風呂・上椎屋・平山・瀬之口・百原・中村	31					(1)	2	4	25		2				
		第3部	竹脇・大古川・浜之段・上是位川内・下是位川内・池之原・北田	44					1	3	6	34	1	2				
		第4部	古江・山内・谷頭	48					1	4	8	35		3		1		
山田方面隊合計		188	0	1	1	1	4	14	26	141	2	0	9	1	2	0		
高崎方面隊	高崎分団	分団本部	3		1	1	1							1				
		本部	高崎全体	16					1	1	2	12				1		
		第1部	大牟田	34					1	1	5	27	1				1	
		第2部	縄瀬	22					1	1	4	16		1	※1			
		第3部	前田	22					1	1	5	15		1	※1			
		第4部	江平	28					1	1	6	20		1	※1			
		第5部	東霧島	20					1	1	4	14		1	※1			
		第6部	笛水	23					1	1	4	17		1	2			
高崎方面隊合計		168	0	1	1	1	7	7	30	121	1	5	6	1	1	1		
合計		1,399	1	8	14	13	71	82	200	1,010	15	17	76	7	6	1		



消防団には、女性消防団員やラッパ隊も所属しているんだ

注)※は水槽付
()は副分団長兼務

(2) 三股町消防団

(平成30年4月1日現在)

部・地域 	階級別団員数							器材数					
	合計(人)	団長	副団長	部長	副部長	班長	団員	自動車ポンプ	水槽付ポンプ車	水槽車	積載車	指揮車	消防無線
団本部	23	1	1	1	1	3	16	1	1	2	1	1	52
1部	山王原	7			1	1	1	4			1		2
	仲町	0					1	5					
	東原	6					1	5					
	植木	6					1	5					
2部	上米	8			1	1	1	5			1		2
	中米	5					1	4					
	谷	5					1	4					
	榎田	3					1	2					
3部	大鷺巣	15			1	1	3	10			1		2
	小鷺巣	0											
	寺柱	0											
	高畑	0											
4部	梶山	16			1	1	2	12			1		2
	田上	1					1	0					
5部	仮屋	8			1	1	1	5			2		4
	轟木	6					1	5					
	大野	1					1	0					
6部	勝岡	8			1	1	1	5			1		2
	三原	0											
	前目	4					1	3					
	餅原	4					1	3					
	蓼池	7					1	6					
7部	上新馬場	17			1	1	3	12			1		2
	下新馬場	0											
	今市	0											
ラッパ隊	10			1	1		8						
合計	160	1	1	9	9	26	114	1	1	2	9	1	68

3 市町別団員の報酬と費用弁償

(平成30年4月1日現在)

都城市

	階級	実員(人)	報酬(円)
報 酬 (年額)	団長	1	190,000
	副団長	7	180,000
	分団長	14	139,000
	副分団長	13	121,000
	部長	70	94,000
	副部長	80	64,000
	班長	200	59,000
	団員	1,012	50,000
	合計	1,397	

三股町

	階級	実員(人)	報酬(円)
報 酬	団長	1	175,000
	副団長	1	130,000
	分団長	0	
	副分団長	0	
	部長	9	94,000
	副部長	9	64,000
	班長	26	53,000
	団員	114	32,000~52,000
	合計	160	

都城市

出 動 手 当	会 議 (幹部会を含む)	4h未満	2,400
		4h以上	4,700
	講習・訓練 (1日につき)	2h未満	1,400
		2h~4h	2,400
		4h以上	4,700
	災害出動 (1日につき)	2h未満	1,000
		2h~4h	2,400
		4h以上	4,700
	警戒手当	1回につき	1,000

三股町

出 動 手 当	会 議 (幹部会を含む)	4h未満	2,800
		4h以上	5,600
	講習・訓練 (1日につき) <small>移動消防学校、操法大会、 出初式(予行を含む。)等</small>	2h未満	1,500
		2h~4h	2,800
		4h以上	5,600
	災害・警戒出動 (1日につき)	2h未満	1,500
		2h~4h	2,800
		4h以上	5,600

4 在職年数別消防団員数

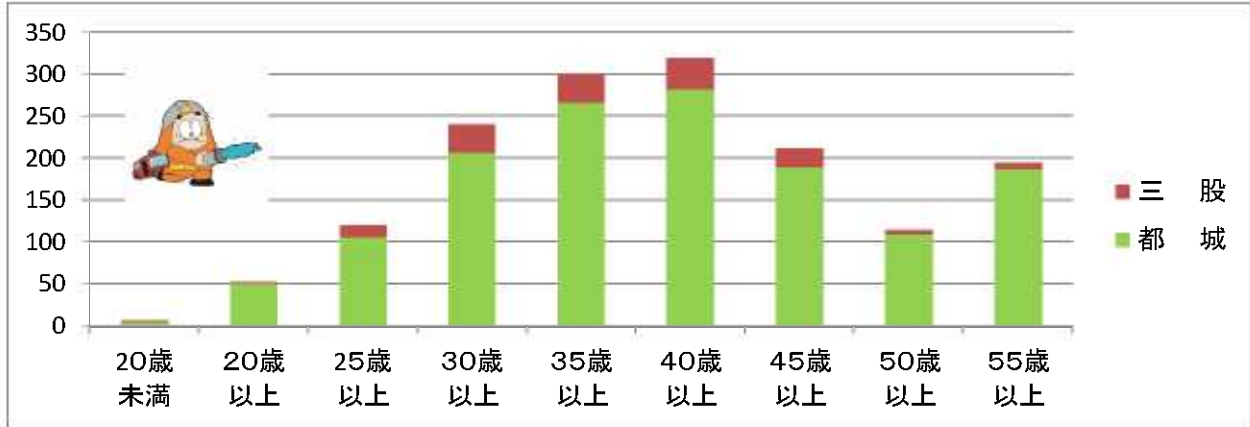
消防団	年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
都 城		454	328	237	156	117	61	46
三 股		61	39	32	14	9	4	1
合 計		515	367	269	170	126	65	47



5 年齢別消防団員数

(平成30年4月1日現在)

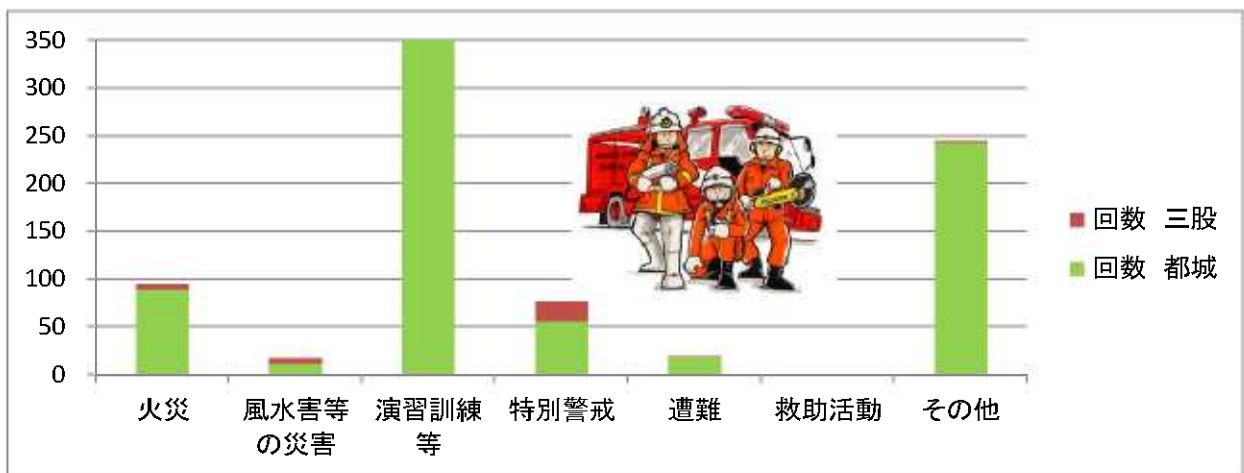
消防団	年数	20歳未満	20歳以上	25歳以上	30歳以上	35歳以上	40歳以上	45歳以上	50歳以上	55歳以上	合計
	都城		5	50	105	206	266	282	189	109	187
三股		1	3	15	34	34	38	23	5	7	160
合計		6	53	120	240	300	320	212	114	194	1,559



6 出動状況

(平成29年度中)

消防団	区分	火災		風水害等の災害	演習訓練等	特別警戒	遭難	救助活動	その他	合計
		うち林野火災								
都城	回数	89	8	12	492	56	19	0	243	911
	延べ人員	3,459	283	1,556	13,952	1,800	637	0	2,691	24,095
三股	回数	6	0	6	29	21	1	0	2	65
	延べ人員	347	0	559	851	434	14	0	45	2,250
合計	回数	95	8	18	521	77	20	0	245	976
	延べ人員	3,806	283	2,115	14,803	2,234	651	0	2,736	26,345



全国統一防火標語一覧

昭和50年度 幸せを 明日につなぐ 火の始末
 昭和51年度 火災は人災防ぐはあなた
 昭和52年度 使う火を 消すまで離すな 目と心
 昭和53年度 それぞれの 持場で生かせ 火の用心
 昭和54年度 これくらいと 思う油断を 火が狙う
 昭和55年度 あなたです！火事を出すのも 防ぐのも
 昭和56年度 毎日が 防火デーです ぼくの家
 昭和57年度 火の用心 心で用心 目で用心
 昭和58年度 点検は 防火のはじまり しめくり
 昭和59年度 “あとで”より“いま”が大切火の始末
 昭和60年度 恐いのは 「消したつもり」と 「消えたはず」
 昭和61年度 防火の大役あなたが主演
 昭和62年度 消えたかな！ 気になるあの火 もう一度
 昭和63年度 その火その時すぐ始末！
 平成元年度 おとなりに あげる安心 火の始末
 平成2年度 まず消そう 火への鈍感 無関心
 平成3年度 毎日が 火の元警報 発令中
 平成4年度 点検を 重ねて築く 火災ゼロ
 平成5年度 防火の輪 つなげて広げて なくす火事
 平成6年度 安心の 暮らしの中心 火の用心
 平成7年度 災害に 備えて日頃の 火の用心
 平成8年度 便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ
 平成9年度 つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
 平成10年度 気をつけて はじめはすべて 小さな火
 平成11年度 あぶないよ ひとりぼっちに したその火
 平成12年度 火をつけた あなたの責任 最後まで
 平成13年度 たしかめて 火を消してから 次のこと
 平成14年度 消す心 置いてください 火のそばに
 平成15年度 その油断 火から炎へ 災いへ
 平成16年度 火は消した？ いつも心に きいてみて
 平成17年度 あなたです 火のあるらしの 見はり役
 平成18年度 消さないで あなたの心の 注意の火
 平成19年度 火は見てる あなたが離れる その時を
 平成20年度 火のしまつ 君がしなくて 誰がする
 平成21年度 消えるまで ゆっくり火の元 ならめっ子
 平成22年度 「消したかな」あなたを守る 合言葉
 平成23年度 消したはず 決めつけしないで もう一度
 平成24年度 消すまでは 出ない行かない 離れない
 平成25年度 消すまでは 心の警報 ONのまま
 平成26年度 もういいかい 火を消すまでは まあだだよ
 平成27年度 無防備な 心に火災が かくれんぼ
 平成28年度 消しましょう その火その時 その場所で
 平成29年度 火の用心 ことばを形に 習慣に
 平成30年度 忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認

火の始末はしっかりや
かいね～！



危険物安全週間推進標語一覧

平成5年度	危険物	その時その場が	正念場
平成6年度	一瞬の	すきも許さぬ	危険物
平成7年度	確実な	攻守がきめての	危険物
平成8年度	危険物	むき合う心	いざ集中
平成9年度	気を抜くな	扱う相手は	危険物
平成10年度	安全は	日々の気持ちの	積み重ね
平成11年度	危険物	一手先を読む	確かな点検
平成12年度	危険物	守りのかなめは	保守点検
平成13年度	危険物	めざすゴールは	無災害
平成14年度	危険物	小さな油断も	イエローカード
平成15年度	危険物	無事故の主役は	あなたです
平成16年度	危険物	ゆるむ心の	帯しめて
平成17年度	危険物	かさねる無事故の	金メダル
平成18年度	自主点検	欠かさぬあなたに	グランプリ
平成19年度	危険物	目指せ無事故の	MVP
平成20年度	安全へ	確かなスマッシュ	保守点検
平成21年度	安全は	意識と知識と	心掛け
平成22年度	危険物	事故は瞬間	無事故は習慣
平成23年度	危険物	無事故のゴールは	譲れない!
平成24年度	危険物	めざせ完封	ゼロ災害
平成25年度	あなたこそ	無事故を担う	司令塔
平成26年度	危険物	読みはまっすぐ	ゼロ災害
平成27年度	無事故へと	気持ち集中	はっけよい
平成28年度	危険物	決めろ	無事故のストライク
平成29年度	あなたなら	無事故の着地	決められる!
平成30年度	この一球	届け無事故へ	みんなの願い



適切に利用しな
ぎゃダメやかい
ね~!



消防年報（平成30年版）

— 編集・発行 —

〒885-0034

宮崎県都城市菖蒲原町19号7番地

都城市消防局 総務課 防災広報担当

Tel 0986-22-8882 Fax 0986-24-7345

E-mail soumu@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp

URL <http://www.119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp>

新
城



幸せ上々、みやこのじょう

日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統